京城日報 THE KEIJO NIPPO 大正九年三月十二日（金曜日） 第四千四百六十七號 （一）

本紙定價 一部金五錢 壹ヶ月郵稅共前金壹圓拾五錢 三ヶ月同三圓四拾錢 六ヶ月同六圓五十錢 郵券代用一割增
廣告料 五號十四字詰一行一圓十錢
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 長六千九番 振替京城三〇〇番

屑屋の籠

余は富士山の崇拜者である　隈汀生

「天地正大氣、粹然鍾神州、秀爲不二嶽、巍々聳千秋」とは、藤田東湖が文天祥の正氣の歌に和せるもの、日本に山は多けれども、偉大にして秀麗、我が日本を代表するに相應しき山は富士の外に求められない。東海に特立して周圍に裾野を控へたる白玲瓏たる正しき姿は、凜として氣高き風と温にして親むべき趣とを兼ね備へ、人をして何となく敬聖の感に打たれしむる。

人間は如何に答へん言の葉も及ばぬ富士の雪のあけぼの

余昨夏、富士の裾野を回り、其北麓なる本栖、精進、西、河口、山中の五湖に遊び、上井出より大宮に出で、其秀容を四面より仰ぎ望むを得て、愈此の山の靈に感じた。予は富士山の崇拜者である。

雲さまゞゝ富士に姿はかはりけり
富士よりも高し見て居る其心
元朝の見るものにせん富士の山

いづれも面白けれど、[illegible]眺めある言葉を以て此の靈山を讃美することは不可能である。

日本の國花

富士の靈山が日本を代表する如く、櫻の花は我が大和心を代表する。

敷島の大和心を人問はゞ朝日に匂ふ山櫻花

とは今より百九十年前に生れた本居宣長が詠める所、山櫻は其の色稍淡にて、花の姿ゆたけく、春風一たび梢を渡れば、萬朶の花一時に開き、また見飽かぬほどに潔く散りて最も善く我が國民の性格を表して居る。

梅といひ、菊といひ、牡丹といひ、或は清香、或は優美、或は濃艶、何れも美しく愛すべきものであるが、我が日本の花の中の花は櫻である。されど今日以後の日本國民は、山茶の花の堅實性をも必要とする。

外國の徽章

支那の國花は牡丹である。濃艶は支那趣味にて支那美人の粧ひに見る所、英國の薔薇、佛國の百合、プロシアの菩提樹、西班牙の柘榴、サクソニーの木犀草、カナダの楓、アイルランドの酸漿草、ウエールスの韮、スコットランドの薊など皆各々其由來がある。

佛國を救ひたる二大人物

今次の世界大戰に於て獨逸の大軍、旗鼓堂々意氣[illegible]を呑み、將に一呼して[illegible]を衝かんとするに當り、[illegible]國の運命を雙肩に荷ひ、百折不撓の勇氣を以て有終の勝利を期し、遂に名譽ある講和を結ぶに至らしめたる偉勳は、文に於てはクレマンソー（當時の首相）[illegible]フオッシュ元帥（[illegible]司令官）に歸せざるを得ず。國步艱難、危きこと累卵の如き當時に在りて、若し佛國に此の二大人物中孰れか其一を缺かしむるも、勝敗存亡逆め睹るべからざるものありしならん。偉人の力も亦大ならずや。

ロイドジョージと原敬君

ロイドジョージ（英國首相）と原敬君とは稍似た所がある、勿論人格、手腕及び其の立場に於て比べるのではない。兩人が機に臨み變に應じて、當面の事を處するに於て、主義よりも寧ろ便宜を取るの政治家たる點に於てゞある。一言にして蔽せば、其のオポルチユニストたる點に於てゞある。

語學の下手な日本人

日本人は概して語學の下手な國民である。自由に外國語を使ふことに於ては迚も支那人に及ばない。況して雄辯若くは能文の士に至りては、全國中僅に指を屈するに過ぎない。巴里會議に邦人の兎角ヒケを取つたのも、外交界に適材の得易からぬも、一ツは此短所があるからである。是國民性の然らしむる所とはいへ、學校に於ける語學教授の方法を誤れることにも原因する。試みに問はん、中學校又は中學程度以上の學校教師が、徒らに難解の教科書を生徒に課し、其の註釋をなし、或は文法を說明するを以て能事とし、肝腎實用の會話、作文を敎へず、又敎ふる能はざるが如き弊あらざるか。余は外國語は成るべく其の國の人より直傳し、邦人敎師は唯意義を授くることにしたいと思ふ。斯く申す某も、實は談話が下手にて毎々赤面いたすのである。

妻となりて　布施生譯

（四十五）

雅子が眞壁に適つてしまつたご聞いて九郎は全く度を失つた、雅子が自分の手から離れやうとは夢にも思つた事もない、永滑のあの夜以來さつぱり會はなかつたにしろ大丈夫雅子は自分のものので、雅子の財產は自分の財產だご獨合點の安心をしてゐた、其雅子が他人に嫁に往つて夫ご新婚旅行の途に上る、それを聞いては餘りの口惜さに呼吸も塞るやうに思はれ遣瀨ない陷穽に墜ちたやうな心地がした、こうなつては何方を向いて策をしやう、借金の跡始末は嵩々ご身に迫つてゐるのに。

何故一日早く來なかつたらう、何故二三日前に手紙を出さなかつたらう、前夜出した手紙は察する所雅子の手に入らなかつた、母夫人が見張役で何ごか細工をしたに相違あるまい、九郎はこんな取止めもない考へを繰返しく何處ご云ふ目的もなく步き廻つた、腹も立てば困りもする、侯爵の事も勿論頭に觸るが、それよりもごのやうにして明日に迫つた借金の結局をつけやう、雅子ご連絡さへつけて置けば此の[illegible]な問題もごうにかなるが其身體はもう取逃がした、眞壁が雅子の名義に書替た莫大な財產がある事を知つてゐるだけ今はそれが自分の手に這入らぬご悟るご猶更業が湧いて立つてもゐられなかつた、さりごて別段ごうしやうご云ふ考へも浮かばないので九郎はこう〳〵俱樂部へ車を飛ばせてごつかご椅子に腰を落ごし八當りに傍の者に食つて懸つた、そして揉々恐ろしい心持になつてみたが世間でよく言ふ通り一念で仇の身の上が呪へるものなら雅子ご夫婦の行末は危いものに相違ない。

そうこうする內今迄の激しい怒は段々ご消ゑていつたが怒は消ゑても心中は寂しい事は殘つた、九郎ご雅子ごは今は全然仇同志になつてしまつたが九郎がこうして表面は靜にしてゐるがら窃に毒計を運らしてゐる時の方が喰付きそうに怒に狂つてゐる時より雅子に取つて遙に危險では無からうか。

日は昇つて世間は暖かく陽氣になつた、眞壁ご雅子ごが乘つた馬車は先刻途中から朝飯を注文した小さな旅籠舍の前に止まつた、來る途次新夫婦は餘り話をしなかつたが、しかし言ひきれぬ嬉しさは二人の心に宿つてゐた、雅子が取られた手頸を引込めやうごする毎に眞壁は一層堅くそれを握緊めた、雅子は仕方なくそれを眞壁のする儘に委せて自分は脊を脊革に凭せ靜かに眼を閉ぢて默つてゐた、そして時々吾にもあらずときめく妙な心持を怪しむばかり考へた、眞壁の力量、其力量から來る心地よさ、それは從來だつて知らぬでもなかつた、しかし自分を保護してくれる人、自分が[illegible]縋れる人、之が自分の眞の[illegible]ご云ふ觀念、此觀念を雅子は今や初めて明瞭ご悟つた。

眞壁の方は雅子が思ひに沈む儘に打任して自分は小さな其手を握緊めたまゝ時々[illegible]眼つかひに見ゐる美しい橫顏をそつご眺めるだけで滿足した、胸の內不圖雅子の可愛い顏に一點幽な心配か悲みの影かごも見ゐる憂があるのが看附かつた、はてな此悲しみ、この心配、これは誰か別の男の所爲ぢやあるまいかご思ひ出すご眞壁は俄に立つても居られなくなつた、しかし流石一圖にはしたない邪推をする程考へのない人間ではない、吾ご吾が身をたしなめて萌した嫉妬の影を推のけやうご苦心した。

神仙爐

朝鮮と川柳（五）　劍花坊

西行は大詩人である、僕は大馬鹿者である、而して其の作物を見るに、詩ごしての價値は、大馬鹿者の作の方が、大詩人の作物よりもすこしく分量が多いやうに思ふ、西行の歌は主觀の表現か、あまりに散文的であり、論理的であり、詩ごしては非難のある者である、して見るご西行より僕が偉いごいふ理窟は萬々無いから、其の詩ごしての資格が、和歌よりも川柳の方に多いのだらう、吾人間の詩情を表現する上に和歌よりは自由であり、奔放であり、無覊束であり、民衆的であるからであらう、ご思ふ、餘談話說が脇道へ入つたが、この理窟の上からでも、朝鮮に居る內地人が川柳家になれぬごころか、朝鮮なごへ來てゐる人はご川柳家になるに便利なここはないだらう、ご思ふ、因に僕は西行法師のことを云つたが川柳では、

よしや君なごご西行理詰めなり

ご云つて居る、これは西行が崇德院の廟に詣で、

よしや君むかしの玉の床ごてもか、らん後は何かたのまん

ご詠んだ歌について西行を評したものだ、僕の所論ご一致して居る。

太陽　三月號

日本の勞働政策　法學博士 添田壽一
政治と國民生活　法學博士 堀江歸一
思想の危險よりは生活の危險　內田魯庵
講和條約と米國　エム・エー・エル・エル・ビー 米田實
選擧制度の改造　[illegible]博士
勞働組合法の要件　[illegible]
大學の使命　高田博士
森戸大內氏問題
國際法の將來と我國の覺悟　法學博士 山川端夫
銀行と制度と事業資金　日銀總裁 井上準之助
理科大學に就て　桑木博士
防火協會設立私見　鶴見博士
現內閣の施設形式　島津男爵
◎好戰と忘戰　[illegible]
◎戰後歐米の印象　山科禮藏
◎佛國初代社會主義　三上正毅
◎巴里生活內面觀　本田增次郎
◎學問の自由獨立　平沼博士
◎學問の自由討究　大島正德
◎帝大改造根本義　木村久一
◎改造運動と文藝　本間久雄
◎過渡外交と講和　[illegible]
◎議會の裏表　無名隱士
小說 生別死別　加藤武雄
定價五拾錢 郵稅二錢半
東京市本石町 博文館

博多トロール株推奬

殺到的數百倍の申込好成績を得たる

一、提供株數　壹千株
一、提供價格　[illegible]八圓五十錢
一、申込證據金　一株に付金五圓
一、送達方法　株券發行次第[illegible]
一、申込期限　三月廿日限

日常生活食糧品中特に生魚の需要增大に反し供給不足は愈々價格ノ騰貴[illegible]

有價證券賣買專業
柴田友太郎商店
福岡市上鰮町一七
電話二一二番 電略（シハタ）又（ヘシ）

▲注意 締切期日迄に至急御申込あれ此機を逸せば百日の悔あり[illegible]

先驅　三月號

社會主義と農民問題　佐野學
唯物史觀と理想主義　林要
人道主義政治思想　赤松克麿
先驅者を認めよ　新明正道
ロシア社會思想考察　波多野鼎
藝術と哲學の抱擁　[illegible]
舊人への訣別　柏木俊子
或る雨の夜　那珂川[illegible]
新思想の哲學的[illegible]
新人會 東京 大阪 大鐙閣

通學 通信 簿記教授
男女生徒募集
大阪市天神橋筋 簿記會計學館

英文手紙講習錄
英文通信自由自在 [illegible] 英文手紙講習會

最新刊
西鶴の新研究　鈴木敏也
親和力　久保正夫
哲學綱要　桑木嚴翼
我子の職業撰擇　稻葉[illegible]
惱める森林　多田不二
それからの漱石の猫　[illegible]
千年の罠　[illegible]
東京本郷一町 大阪屋號

純ゴム靴
金二圓八十錢
小山護謨工業株式會社 大阪出張所 電話新町一八九二番

產婆看護婦生徒募集
長崎產婆學校

觀賞植物 花卉 庭園用樹 [illegible] 目錄 [illegible] 植物園

商業登記公告　京城地方法院開城支廳
商業登記公告　京城地方法院春川支廳
請負公告　京城府

明治生命保險株式會社 第卅九回報告（自大正八年一月一日 至大正八年十二月卅一日）

株金 五拾萬圓
諸準備金 [illegible]
保險金 [illegible]

貸借對照表

資産		負債	
現金	[illegible]	株金	[illegible]
郵便振替貯金	[illegible]	法定準備金	[illegible]
銀行預金	[illegible]	責任準備金	[illegible]
貸付金	[illegible]	特別責任準備金	[illegible]
有價證券	[illegible]	新契約費準備金	[illegible]
不動産	[illegible]	配當準備金	[illegible]
仙臺支店建築勘定	[illegible]	支拂備金	[illegible]
什器	二、〇〇〇、〇〇〇	特別準備金	[illegible]
代理店貸	[illegible]	使用人養老積金	[illegible]
合計	[illegible]	使用人預リ金	[illegible]
		未拂利益配當金	[illegible]
		配付保險配當金	[illegible]
		代理店借	[illegible]
		假收入	[illegible]
		本年度剩餘金	[illegible]
		合計	[illegible]

大正九年三月廿七日 明治生命保險株式會社
取締役會長 武市利美
專務取締役 藤田讓
取締役 莊田平五郎
取締役 阿部泰藏
取締役 末延道成
取締役 本山彥一
取締役 桐島像一
取締役 海老原[illegible]
取締役 小山完吾
監查役 草鄉[illegible]四郎
京城出張所 京城黃金町二丁目百六十三番地

解放　三月號出づ

◎社會主義『未來國家』を論ず　佐野學
堂々の立論 近時の雄篇（社會主義が描ける未來國家の理想を嚴正に批判す）
◎勞動及娛樂の解放と生の欣び（勞働と娛樂の觀念を明示し對人生の切實なる意義を高唱す）……大山郁夫
■小作人解放の前（可憐なる吾が小作人の爲に恒に獅子吼する著者が情熱の放射！）……橫田英夫
■現代に共鳴するカーライルの思想（篤學者の新說述！）……石田憲次
■社會主義の將來（時代思想と本流をなる此主義の將來に關する指導）……法學士 吉野作造
■婦人と勞働運動……山川菊榮
◆なめくじと私（何を叫ぶか新の題下に）……賀川豐彥
◆牟田口氏の憂鬱……谷崎精二
◆星飛ぶ夜（四月研究座の諸優に依つて公演さるべき氏が傑作戲曲）……鈴木善太郎
◆一粒の栗（堅實の思想と高き敎養を背景とせる女史が絕好の詩的表現）……中條百合子
◆葬式の日（文壇の老宿が隱忍約一年にして初めて成れる創作也）……德田秋聲
時論 ◆第四十二議會 ◆眞理の闡明 ◆獨逸大學の學術 ◆思想の轉居　新居格 創作漫畫評
マルクスの像に百子裹話……黎明期の悲劇（革命に斯の犧牲あり）……古布春彥
言論抑壓の史的批判……アリエルは自由だ
英米に於ける言論の自由……大山郁夫
舊獨逸の思想政策……黑田禮二
露西亞帝國政府の態度
一冊六拾錢 六冊參圓五拾五錢
東京京橋 大阪 株式會社 大鐙閣

開店廣告

天保創業 全國織物問屋
合資會社 津清洋行
京都市あけす松原 電話下長四〇一番 電略ツセ又ツセ一

新規開業 絹綿布貿易商
株式會社 津清商店
京城本町二丁目 電話二一四五番 電略ツセ二

通俗 特許及商標問答集
鈴江特許法律事務所出版
東京市小石川區江戶川町一
郵券三十錢送れ

英語まじりの五分間演說集
竹生英堂

京日案內
商業登記公告 仁川支廳
女事務員一名入用
▲內地引揚に付き代理店譲店あり 第一種
▲露・支語・夜學 善隣商業學校
▲事務員採用 帝國興信所
▲店員入用 上田
▲生徒募集 シンガー裁縫
▲電話讓物有り 白色レグホン 褐色レグホン 黑色ミノルカ 名種卵 丸昌商店
◎ほねつぎ 柔術道場 角田
年金恩給 江州屋本店
古本高價買入 群書堂
毛皮なめし並に仕立
◎算筆に巧なる內鮮人各一名入用
▲乳母入用
▲求貸家
店員數名入用
◎女中入用
家庭內職 白川組
◎水飴職工數名入用 漢江製飴所
▲賣家
太平通一本町四 何れも目拔の場所にて
數百坪宛の賣物あり 橋本信託事務所

和議無期限休會
但し土耳其匈牙利條約審議

講和會議は無期限に休會することゝなり伊國首相は四日羅馬に向け歸途に就き他の委員も亦近く出發す可し尤も未だ倫敦に滯在す可き聯合國閣員駐英大使は毎日會合し土耳其匈牙利講和條約等當面の問題を審議す可し土耳其條約は來る二十二日巴里に於て土耳其委員に交渉すべき運びとなるべし(倫敦電報)

聯合國君府占領

聯合國は休戰條約の規定に依り佛軍一箇旅團伊軍一箇聯隊英軍十二大隊を以て君士丹丁堡を占領せり(國際通信巴里電報)

瑞聯盟加入承諾

瑞西は國際聯盟加入を承諾せり(倫敦電報)

丁抹聯盟加入可決

丁抹上下兩院は滿場一致を以て國際聯盟加入の提案承諾を可決せり(倫敦電報)

露國情調査員派遣
日本よりは山中千之氏か

最高會議の結果露國國情調査の爲め國際聯盟理事會より二名宛の視察委員を露國に派遣することゝなりたるが日本側よりは多分莫斯科總領事にして目下在佛中の山中千之氏其任に當る可しと(倫敦電報)

獨藏相事件と內閣
賠償大臣の對新聞記者應答

獨逸賠償大臣ダスレル氏は藏相エルツベルゲル事件に關する危機に就き新聞記者の質問に答て曰く『內閣は裁判の結果を俟ち居れり若し其の判決にしてエ氏に不利ならんか各部署を一新する爲め內閣を全然改造する事必要ならん從來聯合內閣存在したるも向後或る官署は政治家に委ねずして專門家に託する事となる可しと期待せらる斯くして獨逸は舊制度に復り特別の官署は職業上專門の官吏を置き其長とするに至る可く尤も純粹なる政治的の官署のみ政治家の爲め保留さるべし』(伯林電報)

英艦建造陳述

海相ロング氏は英國下院に於て述べて曰く戰鬪巡洋艦一輕巡洋艦九偵察艦二驅逐艦二潛航艇十三飛行機運搬船二補助船二目下建造中なりと(倫敦電報)

葡國鐵道員罷業

リスボン來電 葡萄牙東部地方に於ける鐵道從業員は賃金增加及び勞働時間短縮を要求して同盟罷業を爲し交通は全く杜絶せり(倫敦電報)

英公文書盜取さる

ダブリン來電に曰く十三名の覆面武裝せる曲者三日朝政府より官衙及び愛蘭總督宛の書面を運び居りし郵便車を盜み去りたり(倫敦電報)

講和吏員ィ市著

勞農政府の一吏員は聯合國と講和を行ふプログラムを携へて莫斯科よりイルクツクに到著せり(浦潮電報)

米國銀行活動

紐育ナショナルシチー銀行は昨年度に新支店三十二箇所を開設しその子銀行たる『インター』銀行は同年間に五箇所の新支店を開設したり而してシチー銀行は主として南米及び玖馬に、インター銀行は東洋及び印度方面に新設せり戰後紐育の各銀行は如何に海外取引に非常なる力を注ぎつゝあるかは明らかにして猶ほ擴張に値する者あり因に新支店設置場所左の如し(紐育電報)

(一)ナショナルシチー銀行支店 亞爾然丁一、ブラジル二、白耳義一、コロンビヤ一、玖馬一三、西班牙二、ウルガイ(南米)一、ベネジユラ(南米)一

(二)インター銀行支店 支那二、佛國一、印度一、ドミニカン(西印度)一

安徽督軍不回復

羅南の記念日

十日の陸軍記念日當日羅南小學校に於て步兵少佐の講話あり(羅南)

セ將軍健在

セミヨノフ將軍夫人は瀨尾榮太郎氏他四名の隨員と共に九日朝來奉郡ホテルに投宿滯在三日の上或は日本に赴くやも知れず瀨尾氏の談に據ればセ將軍は現在極めて安全にして且つ多忙なりと又セ將軍の亡命或は遁走說を傳へたる向あるも絕對に其事無く依然として齊多に在り健全なりと(奉天特電)

直接交渉反對內定
原因は米上院保留案可決等

山東問題に對する北京政府の態度は最近急激なる變化を來し九日の閣議にて直接交渉反對の方針を執る可く內定したり主なる原因と見る可きは(一)米國上院が保留案を可決せる事(二)英佛が之れに贊同する旨各駐在公使より公電ありたる事(三)南方官民が直接交渉に反對なる事(四)ラインシユ氏以下外人顧問が皆此の問題を聯盟に提出す可く勸告せる事等なり(北京電報)

三總長總理彈劾
政治道德友誼に反すとして
安福派の態度强硬

九日財政交通司法三總長は徐總統に謁見し靳總理が請暇の際吾人の勸告を肯かず曹錕張作霖兩氏の懇留電報に依り辭意を取消したるは之外を重んじ內を輕んずるものにして政治道德及び友誼に反したるものなれば吾人は最早靳總理と事を共にするを欲せずと述べたるが之に依り安福派の態度尙强硬なるを見るべし(北京電報)

內閣運命暗澹

曹交通朱司法兩總長は九日朝連袂辭職を申出で午後靳總理に面會し辭職の意を表明し夕刻李財政總長と共に正式辭表を提出せるが他にも辭職者あるが如く新內閣の運命益々暗澹となれり曹交通朱司法兩總長は十日の國務會議に出席し辭職の旨を發表すべしと(北京電報)

田總長の具申

田農商總長は八日午後徐總統に謁見し內外問題の紛糾せる事情を述ぶると共に靳總理の行動の甚だ不可なるを彈劾せり(北京電報)

閣員辭職決意

閣員等は國務院秘書長に辭表遞送方を依賴し靳總理辭職せば共に辭職し若し留任すれば閣員のみ辭職するに決せりと(北京電報)

總統善後講究

徐總統は十日曹交通田總長朱司法總長等を招き內閣前後策に就き意見を徵すべし(北京電報)

東鐵秩序維持通牒
米代理公使の回答

去る一日外交部より北京公使團に對し支那政府は東清鐵道の秩序維持に努むると共に沿線居住の內外人を充分保護する旨通牒せしが九日米代理公使は米國政府は支那政府が東清鐵道に充分の主權を得たるより發生する利益を承認すべし尙該沿線居住の米人に對しては商業上他國人と均等機會を享受せしめ尙條約上當然得可き利益を保護され度しと回答せり(北京電報)

徐氏安徽督軍か

徐樹錚氏は安徽督軍たらん事を望み現督軍倪嗣冲氏の病氣見舞を名として王郅隆氏等三名を遣はし倪督軍に說きたる結果倪氏は之に贊同し後任として徐氏を推薦する事を約せりと(北京電報)

唐氏辭職と慰留

唐繼堯氏は軍政府其他軍官に對し政務總裁辭職を申出でたるを以て吳廷芳林葆懌兩氏は辯法を設け唐氏を慰留し更に陸榮廷氏とも商議中なりとの報あり(漢口電報)

支那新借款條件

支那政府は曩に舊年末に挪借金として九百萬圓を日本より借入れたるが今又四百萬圓借款說ありその條件左の如し(一)利息年八分(二)期限六ケ月(三)手取九五、五(四)新銀行團關係借款成立せば該借款內より之れを控除して償還し若し該借款成立せざれば鹽稅を以て擔保とす

ラ氏支那顧問

北京駐在米國公使ラインシユ氏を支那政府顧問に聘用するの件は既に決定しその期間は一箇年報酬は三萬弗とし名稱は中華民國政府顧問なりと云ふ而して該契約書は既に外交部より在北京米公使を介して氏に送附せり(北京電報)

支那に怠業感染
將來恐るべき結果を生ぜん

邦人の經營に係る上海紡績工場に於ける支那人職工の一部は十日より賃銀値上げを要求して怠業を開始したるが之支那に於ける怠業の嚆矢なり怠業は支那人の性格に最も適合せるものなれば一朝此の惡風潮に感染するに至らんか將來之れに倣ふ者續出し支那の爲め憂ふべき結果を生ずべしと(上海電報)

後繼內閣觀測
田內閣說最も有力

現內閣が總選擧の結果勝利を得ることは別問題として他日辭職するものとして後繼內閣を云々する者の間に就き聞くところに依れば田內閣說最も有力なりと傳へられ政界の一部にては田內閣の成立は既定の事實なるが如く觀測する者あり而して田內閣成立の基礎とする處は原首相と田男との間に一點相通ずるものあり田男は寺內內閣が政友會に對したるが如く政友會の勢力を背景として立つべく田男、後藤男、犬養氏の三角同盟に對しては伊東子と雖も或る關係あり同氏の援助を受くべく又田內閣は短命內閣なるを以て入閣を肯する者無かるべしとの憂慮に對しては必ずしも之れを悲觀するなく目下の所田內閣成立に反對せざるべきは過般の國民黨大會に於ける同氏の演說に徵しても窺知するに足るものありと某消息通は語る(東京電報)

官吏立候補許可
事務に妨げなき限り

今回の總選擧には官吏にして候補者たらんとする者續出するに鑑み政府は大隈內閣當時の決定を廢止し特殊會社の重役は勿論選擧法第十五條以外の官吏にして議員を兼ねんとする者に對しては事務に妨げ無き限り出來る丈け之を許可する事を九日の閣議に於て決定せりと(東京電報)

內務警察官更迭

十日左の通り發令ありたり(東京特電)

任內務書記官兼內務監察官 廣島縣警察部長 長岡隆一郎

任警察講習所教授兼內務省參事官(四等) 岡山縣內務部長 松村義一

任靜岡縣內務部長 靜岡縣內務部長 田中喜介

任岡山縣內務部長(三等) 愛媛縣警察部長 日比重雅

任群馬縣警察部長(四等) 警察講習所教授 金澤政雄

任宮城縣警察部長(三等) 兼內務參事官 平賀周

任廣島縣警察部長(三等) 宮城縣警察部長 藤岡平一

任愛媛縣警察部長 技師 久保田譜四郎

任東京府理事官(七等) 東京府屬 山縣三郎

脇阪子薨去

從三位子爵播州舊龍野藩主脇阪安斐氏は八日薨去せり享年六十有六(東京電報)

奉天金融逼迫

奉天にては金融逼迫の結果株式の市價日に下落し金利愈昂騰し二三日前の日步は既に或方面にては數十錢を呼ぶに至り各方面共徒々恐慌の姿を加へつゝあり此の分にて茲二箇月を持續せんか少からず破產者倒產者を見ずやとも稱せらる(奉天特電)

郵便貯金不振
遞信貯金管理所長談

朝鮮に於ける郵便貯金は現在約千四百六十萬圓にて之を昨年中の郵便貯金の最高額千五百萬圓に比較すれば四五十萬圓の減少を示せるも本年三月末は郵便貯金の利率計算をなし約四五十萬圓の利子を加算さるべきを以て昨年度の最高額に比し大なる差違なきに至る見込なり而して郵便貯金は其の性質として小口預金者多きは當然にて時に銀行の低落せる場合に一時的に預金者の現はるゝ事あるも目下の如き金利狀態にてはかゝる現象は殆んど之れを見難き有樣なり而して朝鮮に於ける郵便貯金が昨年末減少の傾向を示せるは其原因は(一)貯金預金の多大なる數を占むる官吏及其他一般俸給生活者の生活難の爲め預け入れざるのみならず却つて拂戾しの請求をなす者漸增すること(二)昨年騷擾の結果幾分拂戾しの增加を來したること(三)金融組合業務の發展に伴ひ官吏中郵便貯金を拂戾して金融組合に預け替をなしたる者ある等にありて(二)及び(三)に對しては其影響も微々たるものなれど第一の原因たる物價騰貴に因る出額增加は最も有力なる原因をなすものなり

本年麥作良好

本年の麥作に就き當業者側の觀測を聞くに昨冬來屢々稀有の降雪を見たるため地方の浸潤理想的にて麥苗の生長伸張り申し分なく目下の所近年稀なる作況を呈し居れりと

朝郵增資期
拂込徵收

朝鮮郵船會社にては新船建造に充當するため十一日より十五日までに一株につき二十五圓乃ち百五十萬圓の拂込を徵しつゝあり增資の決行は既定の事實なれど新政黨の不成立に伴ふ新航路の成否未だ疑はしきため時期もあるべしと

實業家蹶起の秋
陸軍某參謀談

西伯利の政界混沌として捕捉し難く我國民亦た或は現狀維持を唱へ或は增兵を論じ撤兵を叫び區々として歸着する所を知らず而して吾人軍人の立場より之を批判する事は今日之を避く可しと雖も『思想に國境なし』と稱する如きは程度の問題にして何人と雖も**隣家の火災**を傍觀するが如き愚をなさゞる可しされば目下の時機に於て撤兵を斷行するが如きは全然同意する事能はず元來西伯利に於て過軍に加擔する多くの住民たるや何等定見あるなく衣食住に窮するの餘り過軍に投じたる者にして之に依り餓死より免れ而も掠奪强盜等を擅まにする事を得可しとの單純なる慾望心より出でたる者なるを以て若し彼等にして衣食住の安定を得んか忽ち善良なる住民と化すや明かにして玆に至れば過軍の宣傳も亦何等其効を奏する事なきは明かなり而して現在の彼等住民に對し衣食住の安定を得せしむる事を得るものは吾が國を措いて他に之を求む可からずまた一面より見るに我國の事業家は保護政策の恩澤の下に立たざれば新開拓地に發展する事を得ざる**從來の經驗**に徵し明かなり然らば今日吾が事業家の蹶起を見ざれば又何時の時か發展するの機至らん今や國民西伯利の富源を獲得し併せて西伯利住民をして秩序を維持し平和を樂しましむるの根本を忘れ單に撤兵等を叫ぶは思はざるも亦甚だしと云ふ可し吾人は此際吾が事業家の蹶起し以て西伯利對策の根本を解決せん事を希望して止まず西伯利にして秩序回復せられんか吾が撤兵は即時施行する事を得ん(東京支局)

金利强含み

市中に於ける資金の需要は近來別段緩まりたる大口物とてなき模樣なるも回收は殆ど擧らず例年引き緩み初むる昨今と雖も金融硬調を持續しつゝあり金利の如き鮮銀の普通貸出は最低二錢七厘より八厘最高三錢のものあり他の銀行は二錢八厘より三錢一二厘所を唱へ內地金利のシツカリに目先一二厘方上騰すやと解せらる

京株割當決定

十日夜創立事務所に委員會を開き京城現株公募分の割當方法を決定したるが左の如し

公募 一萬株

應募總數 二千百四十萬七千

倍數 二千百四十倍

申込口數 一萬九千九百九十八口

募入決定方法

一、按分比例を原則とし抽籤法を併用し募入及び割當の方法を定むる事左の如し

一、二千百株以上の大口申込募入確定 二千百株以上の大口申込みにして按分の結果算出されし一株以下の端數は之れを保留し二千二百株以上一萬株までの應募者を分類し各類別毎に端數の累計を抽籤するものとす

一、二千零九十株以下を募入外とす但し抽籤を以て割當つるものとす其の方法は二千百四十株の割數を幾組にも分類し之れに比例に據る相當株數を割當て抽籤を行なひその當籤者を募入者とす

一、小口申込者にして同一人の名義にて數口又は數十口の申込みをなせるものは之れを綜合して其の合數を一口とし之れを相當の分類圏に組入れ一個の抽籤權を與ふるものとす

一、同一人の名義にて各申込所に一萬株以上の申込みを爲せるものは一萬株だけを有效とし殘餘の分は無效とす

商事務所は晝夜兼行にて事務の進行を急ぎつゝあるにつき十三日までに抽籤を終り同夜募入並に募入外れの通知を發送すべし又十株以上五十株以下の申込は七千六十餘口に達し右に對する抽籤株數は七十餘口につき當選者は極めて稀なる譯なり更に一應の申込者は四株を普通とし抽籤にて五株の交附を受くるものもあるべしと

客月貿易
輸移出入增進

本月の朝鮮貿易は輸移出二千八十八萬餘圓、輸移入一千八百九十七萬餘圓合計三千九百八十六萬餘圓にして前年同月に比し輸移出六百四十一萬餘圓輸移入百七十萬餘圓合計八百十二萬餘圓を增加せり而して一月以降累計貿易額は輸移出四千四十八萬餘圓輸移入三千九百六十一萬餘圓合計八千十萬餘圓にして之を前年同期と比較する時は輸移出七百七萬餘圓輸移入六百四十四萬餘圓合計一千三百五十二萬餘圓を增進し出入の權衡は本月輸移入の不振なりし結果出超八十七萬餘圓を計上せり次に本月貿易の內容に就き觀察するに

輸移出に於て米は農家の惜みの爲依然出廻り稀薄にして相場も亦內地に比し割高を示せしを以て移出捗々しからず結局前年同月に比し數量一萬八千餘石の減少なりしも價格百六十八萬餘圓を增進し大豆は滿洲產の騰貴により移出取引盛況を告げ牛皮は內地皮革界の擡頭により需要の復活を見たるの結果共に著しき增加を示し其の他生絲、牛、肥料等の出荷引續き好調を呈せり之れに反し減少の方面に在りては粟豆の輸出取引中絕に基づく豆類、輸送上の關係による鐵類、製鹽不足に伴なふ食鹽等を主なるものとす

輸移入に在りては穀類減收の折柄勞ひ滿州產米及び粟並に小麥粉の輸移入を誘致し加ふるに石油、毛織物、紙、石炭、及木材等も亦增加を示せりと雖も輸移入の大宗たる綿絲布類は前年思惑品の在荷比較的潤澤なりしと相場の前途不安なりしに因り綿布類の滿州へ向け逆輸出を見たるもの尠からざるの狀況にして移入取引頗る不振を極めたるのみならず鐵類、軌條及諸器械類等起業材料品の入津も亦引續き不況を示せり要するに輸移入貿易が前月の如く本月に入り頓に不振傾向を呈せるは注目すべき現象なりとす

電興事業進捗

平壤に於ける朝鮮電氣興業會社のマセツク式煉炭機(製造能力約十四萬噸)は目下續々工場へ到著中にして昨年到來の五百キロ發電氣二臺と共に彌々據付工事に着手せり五月末迄には稻垣理學士の發明に係る新式煉炭の製造を開始するに至るべし尙ほ三千五百キロ發電機二臺は續いて到着の豫定にして又今回同社はホルベツク氏發明に係る最新式粉炭完全燃燒機を米國ボンノツト會社へ註文し八月末迄に到着の豫定にして同社外人技師は該機械据付試運轉指導の爲來朝の筈なるを以て本年秋季に至れば彌々世間期待の如く無煙粉炭の完全利用に依る低廉なる動力を供給するに至るべしと

不二興業增資
十倍の一千萬圓

不二興業株式會社にては今回現資本金一百萬圓(拂込濟)を十倍の一千萬圓に增資することゝなり三月一日附代表者藤井寬太郎氏より之れが許可願ひを提出したるが新增資九百萬圓の四分の一即ち二百二十五萬圓を第一回拂込とし之に舊株拂込濟金一百萬圓を加へ合計三百二十五萬圓を拂込金とせんとするものにて之れが增資の理由に付藤井氏は語りて曰く

今般工事に着手せる全羅北道沃溝郡新開地二千町步に對する工事費百五十萬圓を要し江原道鐵原郡及び平康郡所在土地買收代金及び開墾費一百五十萬圓を要し既に土地參千五百町步を買收せり又商業取引の增加と諸物價の騰貴に依り從來に比し商業資金八十萬圓の增加を來せり其の他目下出願中の平安北道龍川郡に於ける干潟地一千五百町步の出願許可期事業は將來次第に增加し尙は滿洲方面に於ける商取引の擴張等前途益々資金の增大を必要とするに至りたれば今回一躍十倍の增資を爲さんとするものなり

期米瓦落
正米確固

十一日前場の仁川期米は前日大引止め四十九圓三十三錢と百丁落の慘報を入れて氣配益々惡化し買方の大活躍となり先限は買方の防戰ありしも四十八圓六十錢と前日止め値に比し八十七丁の大下放れに寄附き右を高値とし二十錢の安値あり結局四十七錢と打止めたるが仁川の瓦落は大阪安の影響と見るべく大阪安の材料は賣方の渡し米調達並に有力者の賣出動にありと觀測する唯鮮地の正米は比較的確かにて氣配軟弱ながら期米の安値に追隨せず旁目先一段安ありとするも正米の採算より見て急騰するやも計られずと見るものもあり

米銀行家來朝

ナショナルシチー銀行頭取フランクアーサーバンダーリツプ一行は日米兩國間の關係を密接ならしむるため四月上旬日本へ向け出發すべき旨鮮銀に入電ありたりと

政務總監臨場

水野政務總監は十一日午後一時四十分京城中學校卒業式に臨場同四時歸邸したり

奈良中將動靜

入城中の奈良陸軍中將は十一日正午淨法寺師團長の午餐會に列し午後六時宇都宮軍司令官の晚餐會に臨み十二日午前九時五十分南大門發の列車にて歸東の途次伊豆修繕寺菊屋旅館に靜養中の田中陸相を訪問の筈

朝郵買船

朝鮮郵船會社にては船舶補充のため曩に神戶岡崎汽船會社より濟州丸(五百噸)を買收したるが更に北海道在籍の七百噸船を買入るゝ事となり十日賣買の調印をなしたる筈なりと

私鐵懇話會

西鮮殖鐵社長山本悌二郎氏の來城を機とし十日午後六時半より千代本に懇談會を開きたるが出席者は左記九名にして衆議院の解散により私設鐵道の蒙るべき影響につき互に意見を交換したる後晚餐を共にし十時散會せり

(西鮮殖鐵)山本悌二郎、賀田直治、西島新藏(中央)佐藤潤象(南鮮)阪出鳴海、一戶金二郎(金剛)辻武英(興鐵)原勝一、吉田英三郎

驛員所員點呼

京管局に於ては驛及び荷扱所員の風紀を維持し規律の振肅を圖り併せて職務上必要と認むべき事項に精進せしむる爲今回點呼心得なるものを設けたるが點呼は毎日一回驛務に差支なき從事員全部に對し驛長主任之を行ひ順序は(一)整列(二)人員點呼(三)服裝檢査(四)示命令の傳達(五)當日施行すべき事項(六)戒告(七)業務上必要なる規程の說明(八)試問(九)整時(十)敬禮の練習(十一)以上の外特に制定せられたる事項(十二)解散法なりと

直通車と寢臺食堂

滿鐵にては釜山奉天間の直通旅客列車に寢臺車及び食堂車をすべて連結する事としたり

新設會社

▲釜山新炭會社 釜山新炭株式會社は中山忠三郎氏外十三名より出願中の所三月九日附許可ありたり同社は本店を釜山府に置き資本金二十萬圓を以て薪炭の製造販賣等を爲さんとするものなり▲朝鮮スレート會社 西川健次郎氏外七名より出願中なりし朝鮮スレート株式會社は三月九日附許可ありたり同社は本社を京城に置き支店を馬山に置き資本金五十萬圓を以てスレート瓦製造販賣を目的とするものなり▲極東畜產工業會社 柚山次造外七名より出願中の極東畜產工業株式會社は三月九日附許可ありたり同社は本店を京城に支店を廣島に置き資本金百萬圓を以て肉類水產物其他の製造販賣を爲すを目的とす▲釜山丸魚會社 釜山丸魚合資會社設立の件は豫て出願中の所三月九日附許可ありたり同社は本店を釜山に置き資本金五千圓餘を以て魚類の運送業を營むものなり▲共榮商店 合資會社共榮商會設立の件は豫て出願中の所三月九日附許可ありたり同社は本店を元山府に置き資金二十萬圓を以て各種物產の貿易業を營むものなりと

人事消息

▲大內暢三氏(前代議士) 十一日朝釜山上陸急行にて北行(釜山特電)

▲丸山鶴吉氏(總督府事務官) 同上

鹽川寄吉氏(殖銀營業課長) 同上

▲山口傳次郎氏(殖鐵社長) 西鮮殖鐵事務用向け十二日朝發平壤南浦沙里院に出張十四日朝歸城十五日朝內地に向ふ由

羅法王大使任命

羅馬法皇はモンローノルセルビニ氏をベルグラード駐劄大使に任命したり(羅馬電報)

靳內閣維持困難

不偏不黨の田文烈氏が靳總理を彈劾せる以上十中の九迄靳內閣の維持は難かるべく政界の前途も注目に値すと(北京電報)

寸塵

▲講和會議が今年中に解決すべき問題は一が露西亞二が土耳其三がアドリアチツクと斯う三つなのだ此中に土耳其問題が一番先に片付きさうで片付かずヒヨツとすると露西亞とアドリアチツクの方が先に成さうなのは是は土耳其との講和が出來ると愛蘭自治は當然實施といふ段取になるべき筈なのでさうなると一寸ホームルールの改修が六箇しくなるものだから政府が此改修の胸算が着く迄は土耳其問題解決を手控へるのだと或一部の觀測を共にする▲アドリアチツク問題ではウイルソン氏も大分强い事を云つて居る樣だが聯合國殊に伊吉利諸では『君が國內の聯盟問題さへ纏められない位ならば歐洲問題はもう見放したら如何だ』と云はん許りの態度に出でて居る、ウ氏も歐洲問題に口を出して今となつては國內からも歐洲からも惡く言はれるのでは氣の毒と云へば氣の毒▲獨帝の引渡を和蘭が拒絶したのは當然の段取だが近着の和蘭新聞によると主なる新聞は皆筆を揃へて政府の處置を是認して居るのみならず和蘭政府の回答なるものは民衆全體の感謝なりと叫んで居る、叫んで居ると共に『其回答の中に獨帝に對して何等同情がましき語氣のなきは愈々我意を得たり』など言つて居るのは是れは贓に左もある可き事で政府としても何も獨帝を庇護する意味はある筈が無いのだが小國でありながら飽くまで純然たる自家の立前を守つて總ての要求を返却して行く所に和蘭人の國民氣質も見ゆる。

襟度の宏大を欲す
我國民と對支對西問題
奈良中將談

西伯利視察を了へ北京に滯在中の奈良中將は六日再び奉天着ヤマトホテルに投宿せるが記者に語りて曰く

◇西伯利撤兵問題も種々其の可否に就いて論議され議會でも問題とされて居た樣であつたが本問題は單に經濟上から損得を以てし又は

世界的思潮 ―と云ふものから計り論議するべき問題であるべき平和とか何とか云ふ方面から考察して見ねばなるまいと思ふ、今少し大きな處、深い處から考察して見ねばなるまいと思ふ、現に角西伯利問題は今日依然として日本が對支問題で頭を惱まし南北の平和とか何とかに對して斷然たる處がないと同樣なものとしか思はれない、が翻つて斯くの如き隣國を有する日本は實に災難と云ふより外ない、

此の危局に 對して經濟上からの利害損益や妙な思想やから大局を誤らない大國策を樹立するの要がある、其の上で決し論議されねばなるまい彼の英國の如きは世界各方面に多大の屬國や植民地を所有し又隣國の關係や自國防衛の爲めやらで常に若干の軍隊は派出され撤退されて居る、現在でも露國の爲めにバルチック沿岸やオデッサ方面に派遣されてある、此の派遣たるや

露國の救濟 許りではあるまい一方には必ず自國防衛乃至は保護と云ふ樣な意味が籠つてゐるであらう例へばレニンやトロツキーの過激派政府は承認せぬが五大強國協調の上で露西亞の購買組合とやらとは貿易通商を開始しようなど傳へられてるではないか其の意味は强ち人道とか正義とか云ふ立場から露西亞人が可憐であるとか不憫であるとの大慈悲心から許りと速了する

此意味から 考へて來ても此の派兵派遣に對して何等國民は日本の如く焦燥や又論議やをされて居ない、所謂世界の大强國を以て任ずる國民はお互に此の襟度があつて欲しいのである假令西伯利撤兵が行はれるにしても現在の狀態並に出兵の宣言より見てもチエックスラバックの全部の輸送撤退を完了するには優に今から二箇月以上を要するだらう其理由は鐵道の

輸送狀態が 機關車の不足現在の車輛が補給修繕が施されてない爲に消耗したることも夥しきこと例により各地とも過激派や社會革命黨から時々襲撃されて不安なるこの爲である現に哈爾賓知多間を八日も掛る有樣だから堪らないで此方面在住者は壯發悟で餘り焦慮らないがよからうと思はれるが黑龍江線方面では東烏蘇里方面に近い地方は東へ西リバイカル方面へ便利な處は各其方面へ移動してるのは當然である

又東清線が 種々話題に上り既に支那側から數名の新重役が出た有樣で或は支那側に其の權利が回收される向きもあるが元來此の鐵道は左程に留意に片付けらるべきものでもあるまい勿論支那としては其れを希望してゐるには相違あるまいが前述の如き錯綜たる事情が伏在してゐるから見やすく希望通りには行兼ねるだらうと思はれる、北京では

別に有意味 な會合はなかつた舊交を溫むる爲で久し振りだからと云ふので盛んに方々から引ッ張り凧にされてマア一寸宴會攻にあつたと思つて呉れ給へと他を語らざりき(奉天)

奉天大會戰回顧(下)

今日露戰爭に於ける、我が全死傷數と現歐洲戰爭に於ける昨年十二月迄の死傷數とを比較すれば左の如し

國別	日露戰爭死傷數	人口對比
日	二十萬	百分ノ二、五

國別	歐洲戰爭死傷數	人口對比
露	七百七十萬	百分ノ四、八
英	百八十二萬	百分ノ四、
佛	四百二十一萬	百分ノ一〇、一
伊	九十萬	百分ノ二、六
獨	四百六十三萬	百分ノ六、
墺	三百五十八萬	百分ノ七、一

今や歐洲戰亂は茲に示すが如く其多大なる犧牲にも屈せず露國を除く外の各國共尚ほ戰爭繼續を議決しあるは歐洲人の如何に愛國心に厚きかを證明するものにして共に斯く迄確固なる愛國心を有するにあらざれば大事に際し克く國家を維持することは能はざるを證明するものなり之を以て視るも國民は極めて剛健なる意志を有せざるべからず而も剛健なる意志は軍隊に對する信用に基くこと多し是れ即も軍隊は終始なるべからざる所以にして亦吾人軍人たるもの極力努力せざるべからざる所なりとす先に日露戰爭に於ける兩軍の俘虜を比較せり今現歐洲戰爭に於る各國の俘虜數を示せば左の如し

國別	歐洲戰俘虜數	出征人員對比
露	二百五十萬	百分ノ十五、
英	十八萬	百分ノ三、
佛	五十二萬	百分ノ七、四
伊	四十萬	百分ノ一〇、
獨	六十九萬	百分ノ五、六
墺	百五十二萬	百分ノ十六、三

之れを日露戰役間約一箇年に於ける我が百萬の出征軍人に對する二千人の俘虜即ち百分の〇、二の比に比すれば其の差は之れ歐洲戰の如く三年間繼續するものとして三倍して百分の〇、六とするも其比を見るに吾人は極めて愉快なる對照を得るにあらずや、世人は動もすれば徒らに悲觀する士道の頽廢を歎ずる者多しと雖も吾人は宜しく有爲なる教育に亟ぐに有效なる教練を以てし國民を指導せば士道の維持亦難きにあらず要は教育は長者の模範なり

日露戰爭に於ては日本軍は滿一年間に約百萬發の砲彈を使用せり而も之が製造に當りては全國內の製造能力を擧げて漸く其要求を充すを得たるに過ぎざりしなり然るに現歐洲戰爭に於ては獨軍『アルタン』攻擊の五十日間に於て千四百萬發を英國『ソンム』攻擊の三箇月間に千四百萬發を使用せり火器の進步火砲の增加は所要彈藥數の增加を要することは此一例を以て知るべし而して現歐洲各國は斯の如き多數の彈藥を自國に於て優に製造し得るの能力を有す工事の膨大なること知るべきのみ翻て我國工業界を見に日露戰役後大に其能力昔日に數十倍するものありと雖も未だ以て將來の爲意を安んずるに足らず國防の爲各種工業の發達の更に大なるを望まざるべからず而して工業發達に伴ふ多數職工の增加は有事に際し出征人員を減じ其影響する所頗る大なり延いて優良なる職工を得て製產能率の增加を計るべきこと最も必要なり而して良職工を得る道亦良好なる素質的の國民教育によるにあらずんば能はざるなり即ち知る事に當り忠良にして誠實、勤勉にして熱心なる活動的國民を得んと欲せば先づ誠實にして勤勉なる小國民を養成せざるべからざることを經濟方面より日露戰役並に現今の歐洲戰役の戰費を視るに如何に現今の戰爭の多大の經濟的犧牲を要するやを知るを得べし

國別	戰費
日露戰爭	
日	十九億圓
露	二十三億圓
歐洲戰	
英	五百六十五億六千萬圓
佛	三百三十七億三千萬圓
露	四百六十五億六千萬圓
伊	百九億一千萬圓
獨	四百七十八億五千萬圓
墺	三百二十四億七千萬圓

此の現像は將來の國防に國家の益々富强なることを要求するものなり即ち商業は發達せざるべからず農產物は增加せざるべからず商工產の三大業務の連絡機關たる交通機關亦大いに發達せざるべからざる所以なり之等の發達を望まんと欲すれば固より專門的智識を要すること勿論なりと雖も吾人は之が爲め先第一に偏らざる國民誠實勤勉なる國民を必要なりとす此の如き國民に專門的の智識を與へ得て初めて有爲なる專門家を得べしと信ず茲に於て吾人は再び國民教育の極めて必要なることを切言せんとするものなり否國民教育のみならず日露戰役及び現今の歐洲戰爭に鑑み國民の自省蹶起する必要を切言するものなり

第三印象 (二)
漢銀取締役 韓翼教君
一記者

▲漢城銀行では去る一月の株主總會に於て取締役二名の增員を行つた、韓君はその一人として公稱資本金六百萬圓の大銀行朝鮮としては……重役に經上り從前の如く支配人を兼ぬる事となつたのである▲銀行重役と云へば相當の年輩を思はするが君は未だ三十三の青年である、背は低いけれどずつくりした體格で眼の大きい何れかと云へば好男子の部類に入る人であらう若くして相當の地位を占めたのだが一向高ブルやうの風もない至極人には慇懃に見ゆる

▲第一銀行から朝鮮銀行と、事務を見習ひ、漢銀では專務の韓君の懷ろ刀と云はれてゐた、前に支配人の石鎭衡君、前支配人の張弘植君の時代に君は副支配人だつたが、實權は正支配人より前の君にあつたらしい

▲悧い經理性の發達した男だと或る人は君を評してゐた、行務の運用は極めて手堅くやつてゐるあれけどその成績は順調に發展してゐる、それには君等の努力を多く數へねばなるまい

▲君は未だ未來ある男で、更に伸び得る素質をもつてゐると云へやう、名實具はつた鮮人實業家の少い今日、記者は君の如きの人の奮闘を望むわけだ

財界閑話

◇天日君の京城株式市場社長就任說は一部に於て話題に上つてゐる◇ある人は君の如き理財に敏い凄腕を迎へれば市場のために結構だと評し◇他の一人は不人氣で我利に傾きたがる君を入れたら株は下らうと貶してゐる◇君は去年あたりから頭をもたげ此處ではそこにも此處にも首をつき込んでゐる◇善惡共に人の批評に上るだけそれだけ豪いのであらう◇現株の創立事務所は官吏に株式の割當をした事は絕對にないと云つてゐるが◇元山理事長大谷正之助君稅關書記古森謹爾君名義の株が京城に轉々してゐる前者は千株後者は七株であるのは◇問題子は官吏割當てを必ずしも否とするものでない官吏が資金の證券化としてその資産として京城現貨成株をもつ事はよからう◇唯すぐに堂々たる高等官がプレミアムをせしむるのは如何であるか◇それより斯樣な歷然たる證據に對し現物事務所が官吏に現株を動かすと云ひ張るのは如何

[illegible]……需給不和と云ふ……其の國分に關する狀況なり斯……のみならず須すれば運賃の昇に如く海運界の沈滯は遂に川崎……況を示さんに

近海方面は 依然好調にて昨年末の大豆六萬二千噸は大豆十萬噸豆粕十四萬二千噸で目下大連港の在荷繁忙にて

繁忙を繼續 し運賃界も各重要物の標準値一齊に漸騰引締を呈せり東洋方面は何等新……內外に減少を報し其の大部分は英本國及び海峽殖民地に供給され本邦輸入は其の多きを期待さ……炭運賃が多少引締の傾向なるも大勢は沈静休合の無活氣を呈し居れり遠洋方面は倫敦市場に於け……め郵船商船の

定期船すら 荷物の爭奪に競爭的濫鏡を割りて到底不定……後者は百五十……て未だ航主の意を動かすに足らず其他各方面とも一般に弱致を……

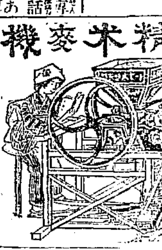
[illegible]……百十一名にして內中等學校進學……住內地人間に於ける……同好者は之迄……會合……を開催し……る親の死に際の間に合はず……以上の熱心さ加減といふべし(江部)

きんたま のはれ、たつちよう病、こうがん炎にで困難の方は二錢切手封入申込あれ特効ある最新藥並に全治法を詳報す 攝津國尼崎市 藤井源四郎

〔ソノミ丸〕 天壽堂 で永年困る人は不思議によく良く効く藥有益書で申込ば詳しく知らせ升 東京市麴町區飯田町六の一

せきずい 同病にて手足引ツリ腰肩苦しみシビン等に効を正しく一錢切手封入申込の節は攝津國明石西魚町〇元本家

人力精米麥機 運轉安樂精白迅速取扱簡便用途多方面 詳細圖入說明書は申込次第送呈 製造元 大阪西區市岡町東亞物產社



純船來金側 時計 代用特賣 本品は新入の純船來瑞西國製金側代用品にて外觀の如く新式純金と同色の光澤を有し紳士用に適し片蓋流行16型高級品は高機械は製所堅牢無比廿ケ年の保險を附す殊に側は今成金故永久不變磨けば磨く程光輝を增す 特別價格 拾圓 五十錢 優等品 拾貳圓 同片蓋12型婦人用寶石入拾貳圓

同種 腕卷 專用品12形腕時計付拾當圓 優等品十二圓 景品として懷中時計と腕卷時計と腕巾鎖メタル時計包皮又は仲縮自在の腕卷の腕代金は前金送料不用代金引換郵券代用一割增不向の時は交換又は返金す 大阪松屋町坂 振替大阪一二六六〇 日野時計舖

ヨクキクー! ひぜん 芳香ひぜん水 三十錢五十錢 大阪市外南海天下茶屋驛前北 本舖 田和本和三郞製 各藥店に販賣す 振替大阪二八番

せきつい

病氣で大くろうの費用を以て病日を過ごして居りましたが小生は持病以來色々と御試にて此の名法奇藥にて難症も全治致しました傳への喜びに一錢切手封入御照會次第詳報す 播州明石相生町 横山家

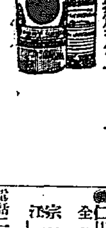
賛化病院 京城府蓮池洞 電話二四一番 內科 小兒科 入院隨意 施療す 每日五名を限り 醫學博士 古城憲治 醫學士 打田義芳

婦人病 こしけ血の道に御心配の方へ 月やく不順の後食物もつくむかつき何さなく身體の工合惡く逆上頭痛肩こりめまい足腰がひゑ下腹が痛み白血が下りる等にて色々他の藥を用ても効なくあれやこれやと御迷の方は今東京で有名なる二婦人病の藥を御試しなさい早く何處にもなき效めが…… 人病の藥と云ふ美本があり升これはドナタでも無代にて(送料とも)進呈致し升から宛名は東京府下……藥は御申込なさい 東京市本所區……婦人病專門藥……

しんぞう 心臟病に逸品 ヨクキク藥當家に有切手二錢送れスグ知す 兵庫明石相生町 岡井眼具店

仕入ハ今!!!今!!!今!!! 夏帽子 特別な價格提供ス若シ見本御入用ノ節ハ八金貳圓送付アレハ郵送ス 大阪府堺市東湊町 播磨重吉商會 振替大阪一〇六二〇番

笹山章著 ポツケト型 書店發行 新案獨學 イロハ辭典付 鮮語自在 定價金六十錢 (送料貳錢) 上製クロース 定價金八十錢 (送料四錢) 發賣元 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番



大阪商船出帆 川出帆
大阪行 △以好丸 三月八日後四時出帆
△長良川丸 三月十二日後四時出帆
阜山木浦大阪行 △大進丸 三月八日 正午出帆
元山出帆 安平丸 三月十二日後九時 釜山門司宇品神戶大阪行
安平丸 三月十八日後十二時
大連出帆 上海基隆打狗行 湖北丸 三月九日 後二時 正午
內地各港出帆主要航路 歐洲行一年四回 北米行每月一回 南米行一年四回 豪洲行每月一回 南洋行每月一回……
御旅行の際は外航所外航路…… 大阪商船株式會社仁川支店 電話五五〇番

日本郵船出帆 仁川出帆
大連太沽牛莊行 濟州丸 高砂丸 營口丸 月 月 月 日正午出帆
△本船出港時間……
京城 內國通運會社支店 仁川 京城通り……仁川本町……

尼崎汽船出帆 仁川出帆
▲釜山木浦下關神戶大阪行 神代丸 三月六日後四時 秀吉丸 三月八日後四時 赤城丸 三月十三日後四時
○一心丸 印 仁川海岸町 尼崎汽船部

互光商會汽船出帆
元山西湖津新浦城津清津行 第三互光丸 廿三日後一時
釜山門司宇品神戶大阪行 第三互光丸 廿九日夜元山出帆 十一日後五時
取扱店 釜山大池回漕部 元山田口回漕部

阿波共同汽船出帆
▲大連直行 第十二共同丸 月 日午後入港 日正午出帆
▲青島直行 第十一共同丸 月 日後入港 日前出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客……
阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 本町四丁目 野口商會 電話一七三番
元山代理店 春日町 田口回漕部 電話二四七番
京城取次店 南大門通 河村運送店

朝鮮郵船定期
元山出帆 (取扱店 田中回漕部)……
釜山出帆 (取扱店 大池回漕部)……
木浦出帆 (取扱店 山野回漕部)……
仁川出帆 (取扱店 堀回漕部)……
朝鮮郵船株式會社 京城本社 電話……

歸朝した德富蘆花氏夫妻

東京訪問の伊機カラチへ到著

一機は強風に煽られてバスナへ下降す

【ロンドン十一日發】在カルカッタ英國總領事發八日外務省著電＝カラチ（英領印度の西北部シンド州の首都）來電に據ればマイザース中尉搭乘のスヴア型伊國飛行機は三月一日ブンダーアバッスに著し二日同地を發し同日正午カラチに到著する豫定にして又他の一機はチャーバー、カラチ間に於て強風に遭ひバスナに下降したるも同じく二日にはカラチ到著の豫定なり（東京特電）

飛んだ噂に和田さん困る

代議士候補で出馬？　博士論文を起草中？

全く噓ですと云ふ

總選擧期が五月十日に確定してから選擧界は一層色めき渡つて最も氣早な代議士候補者は立候補を宣言して戰備怠りない有樣であるが朝鮮在住の人達にも大分野心鬱勃たる人が尠くないらしい實業界法曹界でも既に出馬に決意した向もあるらしく官界からは前總務局長の

狄田悅造氏 が出馬を噂されてゐたが急に鐵道部長和田一郎氏が郷里長岡から打つて出ると云ふ噂がパッと立つた政友會の生粹な和田氏は事務家と云ふよりは敎壇上の人と云ひたい型だけに噂が眞實らしく思はれる氏に昵懇な某氏は『小選擧區になつて長岡郡部の和田氏の郷里からも

一人出得る 事になつたので萬一和田氏が出馬するとすれば優に當選し得ると思はれる宮川と云ふ有力者が居るが此人は辯護士を止めて檢事になつてゐるの出れば和田氏だけであるが此地盤は目下は政友會の

政府黨たる 政友會で畑なので和田氏が立候補を宣するのも具合が善くないであらう更に和田氏自身の口から立候補の事は全く耳にした事が無い確かに出馬は噂だけで事實は無いと思ふ寧ろ前に出た博士論文起草中と云ふ噂こそ眞實に近いものですよ』鐵道部に和田氏を訪ふと

『**戲談でせう** 和田駿君の間違ひなら眞實らしくも思はれますが私が出るなんて滅相もない流言です……そんな野心は毫末も持つてゐません博士論文起草中ですつて……其も噓です朝鮮の土地制度に就いては多少研究もしてゐますが博士論文なぞは全く噓です萬一

そんな噂が あるとすれば全部取消して頂かなければなりません』

電報料の値上げ

七月若くは十月より實施か

遞信省にては電報料二十錢を三十錢に値上の計畫あり多分七月若くは十月より實施の運びとなるべし（東京電報）

飲んで毆る

鍾路一の三八鄭泰鎭（三一）は二月廿四日午後八時頃仲間三名と共に付內仁寺洞一〇六李澤鎔方にて飲食したる揚句勘定の事より李の實母朴姓女と爭論を始めたるが鄭は有り合せの洋傘を以て頭部に疾病休養五日間を要する傷を負はせたれば朴姓女は直ちに醫師の診斷書を添へ鍾路署に告訴し鄭は十日傷害罪にて檢事局送り

家庭と社會

學校卒業後の中心點は何？

先づ天才と境遇とを考へよ　昔からの風習に捉はるゝな

人の生活には種々の變化があつて初めて意義ある生活が出來又社會の文明は社會人の所有主義が向上して行くのであるから個人の天才境遇に依つて個性を發揮する主張があつて初めて社會が向上して行くのであると云ふ事が必要で千篇一律に斯うせよと云ふ事は出來得ないので女性に對しても種々の

議論もあり ませうが要するに女子は母と云ふ天職を完ふせよと云ふ事に歸著するのであります併し母の天職を完ふせよと云つたとて子を生む丈の事では無い人となり國民となり且又妻となり得て最後に母となるのである、そこで女子たるものは能力境遇を豫期せねばならぬ妻自身が偉い人にならんでもよし又偉い政治家にならんでも良いワシントンが偉いのは母が

名譽である 如くグラットストンにしても又然りであるから人を創造する、人の魂を作ると云ふ事が母の天職であります、女學校を卒業せられた多數の人が相當の趣味と理解とに依つて結婚をするそうして斯く成り得て人生が完ふするそれが爲めに敎育の必要があるのでありますが併し乍ら古い形の良妻賢母と成る事は全然打破せねば成らぬ、畢竟社會は一刻に進化して

時代に適應 した良妻賢母と云ふ事を考へねばなりません然るに日本は古來から女子は斯うせねばならぬと云ふ樣に一定の型に箝め込まうとして居ます、是れは今更申す迄も無く全然間違つた考へでありますから女學校卒業後は頭腦境遇決心の此の三點を熟考して母となり又進んで高等敎育を受けて自己の天才を發揮して婦人學の門戶を開放するのも良い、是れからの世の中は男女兩性によつて職業の

區別をする 必要が無いので能力本位であります現に男子でも裁縫を敎へて居る人もあれば又料理でも何の何某と云はれる立派な人があります樣に適才を適所に置く事が必要でつまり能力のある者が地位を占めるのが良いのでありますから必ずしも女子は因習に捉はれて母たらねばならぬ事はありません然し前にも言つた樣に頭腦境遇決心と云ふ事に中心點を置いてからの話で人が

自然の道と して母たり妻とならなければ社會が滅亡して了ひます此れは理論からでなく實際からで一家を持つのは云ふまでもなくそこにあるのでありますそこで私は高等女學校卒業生に對して必ずしも高等の敎育を受けよ受けねばならぬとは云はぬので自己の境遇、時に才能を考へて母となるなり、又文學の才能のある人は文學に、數學に天才あるものは數學に

藝術に秀で たるものは藝術にと云ふ樣に千紫萬紅個性を發揮して社會の改造を謀る事が必要であると思ひます

藝術家と公衆（下）

尾崎喜八

それならば深い心とは何かと云ふと、多くの經驗修養を實感し、それを生かす事によつて深くされた內の世界の謂である。即ち、深く廣き背景である、人格の背景である、その人間の生活や思想や藝術の內に生きてゐる內面の世界である。此の世界が出來てゐないと、藝術作品に對しても眞僞の判斷がつかない、深い動機から生れたものか、淺薄な動機から生れたものか見分けがつかない、善い作品か惡い作品かわからない事になる、そして公衆が進んだ內の世界を持つてゐない間は、何時まで立つても淺薄な藝術家は亡びないし、淺薄な作品を消滅しはしない。第二流以下の作家、公衆を第一の相手として居る藝術家は、公衆の目を盲目にさせると共に、その趣味を墮落させる者である。藝術は趣味ではない、趣味の要素は勿論ある。しかし其の趣味は深い心が持つ一種の芳香であり、色彩である。從つて深い人格の持つ趣味は必然の結果として同じく深い。趣味も其處に到ると凡庸な公衆には分らない。が、何よりも先づ心である。藝術を根に持つた人格である。こは畢竟、人格を通じて自然の眞を再現する事に外ならない。眞に自然を再現したものに、自然そのものに美醜が無いやうに美醜はない。眞實であるものは總て正しく、總て美しい、ロダンの作品を見てゐると此の事が實によく解る。

だが是が分るやうになるには矢張り心の世界が出來てゐなければ駄目だ。敎育では無くつて修養だ。藝術が敎育で出來ないと同樣に、その藝術の鑑賞も智識や趣味では出來ない。作品の方では見る物の心に觸れやうとして來ても、見る者の心が蔽つてゐたり、出來上がつてゐなかつたら觸れつこ無い。此事はかなり殘酷な事だが仕方のない事である。

何と云つても藝術は人間の問題だ。作家も公衆も、等しく深い心の所有者で無ければならない。作品が眞に人々の心を歡ばせ公衆が斯かる作品を求めるやうにならなければ駄目だ。是は理想的過ぎるかも知れない。然し理想は人類の進步の目標である。

同同同同同同同同同同

寄贈芳名

本社募集の慰問袋（到著順）

◇袋の部◇

佐々木彌之助　竹內福太郎　安藤利勝　福富耕太　羽倉泰一　寺崎武藏　坂本米藏　黑田剛　小村政彥　神谷好人

同同同同同同同同同同

夜の蜘蛛

江見水蔭作　[illegible]畫

「二二」

一體此所は何處なのだか分らない。ダムダム彈次は武藏野の一部だと云つたけれど、さうした漠然とした敎へ方では分らない。龍子は全然不明の[illegible]を、不良少年二人の手に引かれて歩いた。

森の中も過ぎた。畑の中を通つた。それから細川の端や、荒地の畔を過ぎて、小高い岡の下まで來た。

此所で立留まつた。然うして小僧は龍子を第三號に委して置いて、自分だけ先に枯草を押し分けて進んだ。

間もなく、『好いから連れて來給へ』と云つた。

『さアそれでは此方へ……』と第三號は云ひつゝ、危い路の斷崖を、片手で枯草に縋り片手で龍子の手を引いて登つた。

『何處なんです』と龍子は云つた。

『大變な處なんだ。全く君を連れて行くのは可哀さうなんだよ』と第三號は云ひつゝ引立て登つた。

『今、明るくしてやるよ』といふ南極小僧の聲が、上の方でした。

忽ちパッと明るくなつた。それは斷崖の中腹に眞四角な大穴がある、其の中で火を點じたので、眞黑い中に四角の仕切りだけ赤々と見え出した。横穴らしい。此處まで登りつくには可成危ないけれど、明るく成つたので幾分か樂になつた。これを小僧は[illegible]ので隨分偉いと龍子は感心した。洞穴の中からは、例の別種の提燈を持つて小僧が迎へてゐた。

『入口は低いから頭を氣を著けて……奥に入れば少しは天井が高いんだが……』

然う云つて先きに立つた。少し入ると疊六枚敷位の土窟に成つてゐる。此所には僅し何んにも無かつた。

北隅手に又小さな穴がある。これは這はなければ入られぬ。でもそれが潛るのは僅かの間で、今度は十疊敷位の土室に入つた。此所には莚も敷いてある。燈も切つてある。毛布や蒲團や其他種々の道具がある。然うして二人ばかり少年が寢轉んでゐた。

不思議な處へ連れて來られたので、龍子は茫然としてゐた。

『此所が第二の秘密根據地なんだよ。種を明かすと何んでもないんだよ。此所は井の頭の池から遠く無い牟禮といふ村でね。大昔の墓場だといふ横穴の中なんだよ。初めて堀當てた時には人骨が出たんだらう。その後、鎌倉時代から後には、罪人を隠匿りにする時に、村で泊める所が出來ると、此所へ打込んだのだッて……それから誰も手を附けないでゐるのを密と我々が入り込んでゐるんだ。未だ他にも横穴は、此邊に澤山有るんだよ』と南極小僧は說明した。

斯うした處に入つて、當分明るい世の中へ出る事が出來ないのかと思ふと、全く龍子は悲しかつた。

でも、彈次に辱しめられるより助かつたのだと思ふと、何が好いか知れないのだ。

唯此上は、不良少年達から、甚らしい請求さへ受けなければ好いと、其心配は決して斷たれないのだ。

日報詞苑

俳壇

○霜地の香に芽ぐむ草　中村紫光（京城）

頸大きく綠を占め居る冬日かな

冬菜曳かれてあと荒れし畑かな

冬菜畑に入り遠ふ如く遠く居ぬ

○　吉木右苑（仁川）

冬菜洗ふや井戸を圍みて杉木立

下萌や枯れし冬菜や籬にあり

寒踏う月夜降る雪や冬菜畑

冬菜畑の空濁りし日色かな

○　中川星彩（順安）

磯に斜めな閃ひ帆輪飾もして

松門日早や足袋なんぞ綯る母

門松の根に掃きて雪の三ケ日

初凪や松を掠めて飛ぶ鴫

遂に殺さず雪歩き居るや鶏一羽

讀書人に鳴る燈心や冴え返る

急ぎ往く我が衣擦れや雪催か

野拆の嚀き寄る畑や霜の月

多出の石皆尖り冬月かな

煖炉消しまゝや正月の唐火鉢

煖治の戶を漏る閃光も夜寒かな

○　佐々木鎭穴（大邱）

雪解けて地の香に芽ぐむ草の森

初春の日に輝くや丘の森

新刊紹介

○簿記會計學館　大阪市北區天神橋筋西二丁目の同校は明治二十八年の創立にて各方面の信用篤く卒業生採用の申込み毎時數倍を越ゆる盛況なる由實業界立身希望者の福音と云ふべし因に目下寄宿通學部自宅獨習部共に男女生徒募集中なり

▲巖の處女（ダヌンチヨ氏著矢口達氏譯）伊太利の文壇を背負つて立ち世界的大文豪の名を擅にしてゐるダヌンチヨ氏は、近代的精神の凡ゆる方面を一身に蒐めた作家であり亦南歐藝術の特色を最も著しく鮮かに發揮した作家である『巖の處女』は氏の雄大な情熱を精神化せしめ氏の濃厚な愛戀を理想化せしめんとする不斷の熾盛な欲求から遂に自己的に生出されたもので實に不朽の美の深い不滅の殿堂とも云ふべく數多き氏の傑作中の傑作である斯の如き自在な纖巧妖艶な火のやうに又花のやうな文章は讀者を誘ふ無限の陶醉と美しい放縱とを讚美した最高の香氣とも見るべきである、昨秋伊國飛行機東翔說以來我が文壇のダ氏に對する憧憬一層濃やかならんとするに方り又ダ氏著作の邦譯未だ數多からぬ今日、本書重版刊行の如きは我が文壇に志すものにとりて此上無き幸福と云へよう（二圓　東京麴町區下二番地新潮社）

▲代用食の研究（伊藤尚賢氏著）近時米價暴騰に際し食糧問題に眼醒めんとするに當り夙に理想食物を有する著者は今また本書に依り我が國民一般の參考に資たらしめんことを企てた、食物に對する智識一、米の節約法一、代用食の研究一、副食物の善用法は其の主要項目で單に代用食のみに限らず主として米の節約に關する方法を廣く深く網羅してあるから、上は爲政者より下は庶民の全般に亘りて糧食難緩和策講究上唯一頓間とすべき良書である（八十五錢、東京牛込揚場町東亞堂）

▲大犯罪人の研究（小田律氏譯補）犯罪動機と犯罪行爲との關係不良欲望又は不良素質と犯罪との關係等人間性情中殊に犯罪に關する研究事業は均しく專門家の困難とするところである、カスターン博士やヴェブスター敎授の犯罪等其の生涯に於いて同類の間に最も著しい大犯罪人を摘出し其の經歷を叙した外共同犯罪の實例として數個の事件を詳述したもので斯種研究家の資料として恰好の良書であると同時に又一般の讀物とするも妨げない、一讀興趣油然たるものがあらう（一圓五十錢、東京芝公園玄文社）

▲雄辯（三月號）主張、研究、評論[illegible]

▲刀の研究（二月號）水心子正秀の研究と題し有益な材料が蒐集し松村昌直傳珍らしき銘通信鑑定認證錄及び各地刀劍界の消息等を收む（五十錢、東京下谷區茅町南人社）

▲新生命（一月號）在京城佛敎青年會の機關誌（非賣品、京城若草町共社）

▲實業の日本（三月一日號）俸給生活者の不安問題の題下に河津博士、堀江博士、北半東商氏が俸給生活者の爲に萬丈の氣焔を揚げ、荒み行く人心の良藥（增田社長）新社會は新思想を要求す（浮田博士）民衆運動の批判（帆足早大敎授）等讀むべく見るべき貴重な文字に富み、殊に世界批判は問題の大債能銀行、東京瓦斯電工の事業觀より東武鐵道、帝國製糖其他諸會社の將來問題に論及して遺憾無く本誌の特長を發揮してゐる（二十五錢、東京々橋共社）

▲帝國青年（三月號）青年團の改造（伊達源一郎）新調令に就て（添田敬一郎）青年の力（伊藤良義）生活の改善（南弘、矢作榮造、田村剛）少年團論（二荒芳德）上巳節句（大久保四州）漢詩趣味評釋（七理榮水）木村正成（岡本日南）其他を掲ぐ、新知識に觸れ趣味を解し常識を豐かにせんと欲する青年の讀み缺くべからざる良誌とすべきであらう（二十錢、東京赤坂區溜池町共發行所）

▲活動寫眞雜誌（二月號）敎育映畫と牧野省三氏（岡村紫峰）悲劇『戀の犧牲』諷刺劇『第二の結婚』新派『亂れ菊』社會劇『社交界の花形』人情劇『泥深き沼』連續劇『日の出』等好活劇は濃艷な色刷寫眞版二十數頁を以て飾り活俳や映畫の紹介に努めたこと必讀の多趣味な讀物を收めまた口繪ろ正に斯界の好伴侶とすべきである（三十錢東京赤坂區一ツ木町八　展社）

[illegible]は元より創作に解說に史傳に趣味に雜纂に一字一句も異分子を含まず純然たる日蓮主義を標榜した本誌は創刊以來其の發展著しきものがある、[illegible]（田中智學）日蓮主義の過去將來（山川智應）等一粒選りの記事を收む（五十錢東京上野鶯谷師子王文庫）

▲ニコ〳〵（三月號）改題後の本誌はずつと頁數も殖えずつと內容も充實し頗る好評を呈した[illegible]

▲戰友（三月號）在鄉軍人必讀の雜誌（八錢、東京麴町區飯田町帝國在鄉軍人會本部）

讀者の領分

子供類聞女孩に告ぐ▲拙者の友人に先年妻死去致し子供三人にて困り居候故相當の婦人有之候はゞ御世話致し度く[illegible]

東京六華會・敗退棋局（第二回の三）

大正九年二月二十四日

棋客　先番　長谷川章（初段）　向井一男（初段）

● 三一	ち十四
○ 三二	ち十三
● 三三	り十四
○ 三四	り十三
● 三五	ほ十三
○ 三六	と十三
● 三七	ぬ十四
○ 三八	に十
● 三九	ほ十一
○ 四〇	へ七
● 四一	ぬ十三
○ 四二	り十一
● 四三	ぬ十一
○ 四四	ち十八
● 四五	り十七

演藝案內

日本活動寫眞會社代理店

櫻井町　**大正館**　電話八七三　當る三月十二日より特別大映畫提供

◆泰西活劇『快傑』全三千呎　◆伊太利政府公認[illegible]　◆滑稽喜劇[illegible]

ゴリアの激戰　千呎　[illegible]

本町一丁目　**喜樂館**　電話一九七番

伊東鐵五郎一刀齋の生立つより其子神子典膳が古狸退治より曾我の仇討ちたる忠臣松之助劇　**一刀齋と典膳**　古今無双の大劍客　日活社本年新撮影

運命の指環　第十一編　絕命大活劇

日吉丸　前後編　十卷上場

本町一丁目　**壽館**　電話七八五　天下一品出雲名物　安來節家元渡邊お糸一行　來る十五日午後六時開演

明治町　**浪花館**　電話一六〇番　玉川お英[illegible]

黃金町　**黃金館**　電話一六三七　天然色活動[illegible]以上席長四名車讀み

女猿飛　**伯林の狼**　**哀の曲**

目ニ見ヘテ　ズンぐトキク　シマズ　イタマヌ　井上博士　ロート目藥

不潔な布や指頭で擦るのは目の爲に惡いから下圖の布と點眼器を添へてある

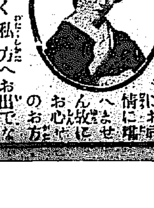
定價　中瓶三十錢　大瓶五十錢　小瓶二十錢　本舖東京・大阪　山田安民藥房

美味なる虫下し最良藥

美味なる虫下し最良藥　子供さんとにねくわ　岩崎大海堂　海人草菓子

蛔虫諸症　疳蟲　熱　夜泣の蟲　乳あまし　蟲腹痛み　疝熱の蟲　蟲胸惡く　勞熱の蟲　蟲ぜき　驚風の蟲

月やく　こまり不順でお心配の方へ



耳だれ

小男も大男となる　背が高くなる

最近日本政府特許局の登錄を受けた新發明身長器は全身の骨を伸ばし背を高くなし[illegible]

特許日用品一手販賣人募集

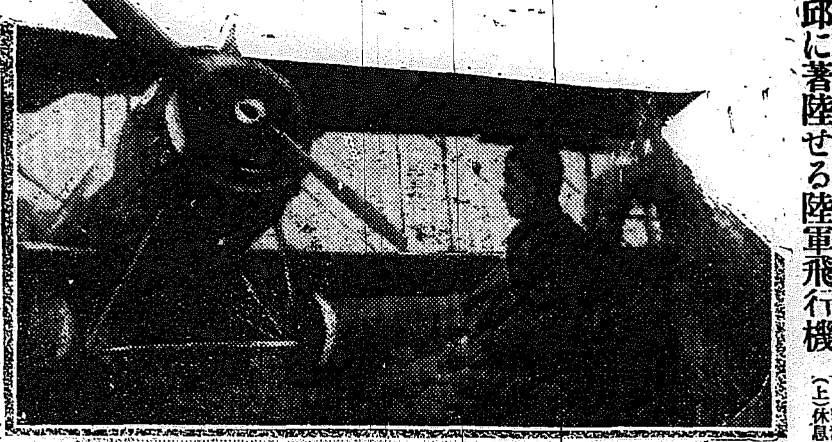
天氣豫報

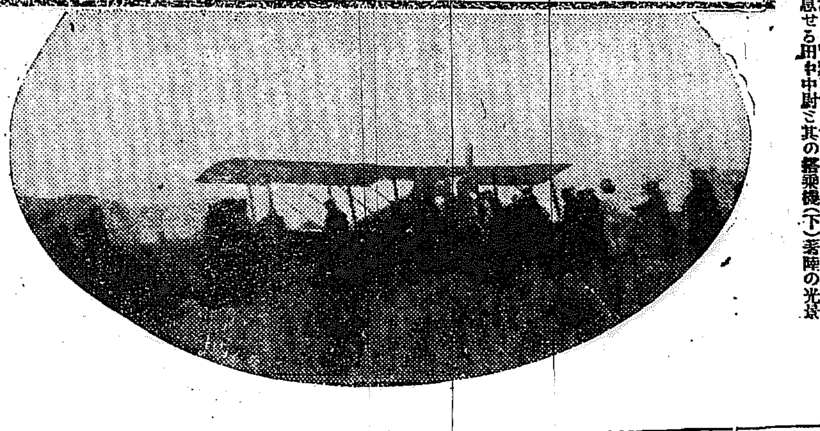
氣象日報

墜落後機体修理を終り十三日廣島出發

山口縣熊毛郡光井海岸に墜落せる安邊

修理を終り來る十三日廣島[illegible]朝鮮海峡を横斷し京城に向ふべく安邊中尉は元氣旺盛なり（十日[illegible]司令部著電）





大邱に著陸せる陸軍飛行機

（上）休息せる田中中尉と其の搭乘機（下）著陸の光景

[illegible]實は貧苦の惡企み

[illegible]にては[illegible]するこ同署に屆出たる蛤洞一[illegible]五〇餘行商人金鍰圭（四）に就き訊問したる結果企は一家五人[illegible]が[illegible]し池雲三方の支拂金を踏み倒さんこ企て全く虚僞の申告をなしたるものこ判り同署にては嚴科に處すべき筈なりしが一家の[illegible]

奉天の陸軍記念日

祝賀氣分全[illegible]

[illegible]の氣温昂騰を見ず[illegible]て晴み近來稀有絶好の陸軍記念日なり午前十時より忠魂碑前にて[illegible]の招魂祭を擧行し多數の參拜者あ[illegible]設けの[illegible]盛況にて午後一時半頃觀覽を盡して三々五々散會す市内は各戸國旗を掲揚し業を休み奉祝の誠意を表せり。（奉天特電）

曇　後少雨　（自十一日午後六時至十二日午後六時）

氣温　十一日正午　攝氏一〇、四　華氏五〇、七　昨日最低　一〇、九　三三、六　昨日最高

支那中部[illegible]他の低氣壓[illegible]朝鮮に於ては各地概ね陰曇を呈け木浦附近は北[illegible]天候險惡にして北の風強く雨量八粍を[illegible]せり察して一般に今夜より明日に亘りては天氣少しく不良ならんこ

秋風嶺雲深く

十一日の飛行は中止に決定

秋風嶺雲深く十一日の飛行は之が爲め見合せ十二日天候に異狀なき限り飛行決行の事に決定せり（十一日午後三時三十分大邱發電）

晴次第飛行

大邱は今朝來雨

十一日午時十時十五分大邱は雨、雲低し天氣晴れ次第飛行すべし（大邱特電）

空界の勇者よ何故來らぬ

數萬の觀衆汝矣島に陸軍大飛行を待ちあぐむ

九日十日の兩日を空しく期待明した十一日は前夜からの薄曇りながら昨大邱に集合した三機は愈々今日八時から八時半迄の間には出發の豫定こ軍司令部からは公表され

本社の號外

は早曉の夢を破つて鈴の音勇ましく各戸に配達され間もなく飛機來城の合圖の煙火が汝矣島公園丘上高く打擧げられたので市民は胸を躍らせながら皆悦しく一齊に汝矣島に向つた。されば著陸場附近の眼ひ第一日の九日よりも優り前日こ同樣なる配置の下に陸戰、憲兵隊、龍山警官隊、永登浦警官隊は嚴重に警戒を施し騎馬警官隊騎兵は

其間を馳驅して取締りに任

じて居る。朝冷への[illegible]する午前七時八時から見物は引きも切らず汽車に電車に運ばれて龍山終點から鷺梁津驛までの一帶は人を以て埋めるばかりか其間を自動車が馳る自轉車が飛ぶ、九時過ぐる頃には荒井牧場附近の觀覽所から[illegible]傍の小丘林間は數萬の鮮人を以て埋め見學の學生や兵士は隊を爲して集うて居る。九時半宇都宮軍司令官、[illegible]師團長、兒島中將、大野軍參謀長、東田旅團長等が自動車、馬車で[illegible]來集する。

飛行將校の休憩所に隣つた

貴賓室にはシルクハツトの高官連や軍司令官夫人や師團長の令息令孃等が地上の焚火を圍んで待ちかね顔である。伊佛の領事や伊大利飛行將校等はカーキ服の將校等こ三々伍々枯草の砂地に徘徊しながら雜談に耽る、腕に赤の腕章を卷いた各社記者や寫眞班は事ありげに右往左往し活動寫眞技師は機械を据附て待設ける十時近くパラ〳〵こ小粒の雨が降りだして人々の面に愁の影が漂ふたが本降りにならず直に歇んで

曇つた空に薄ら明い切れ目

が見れ出すこ觀衆の面にも希望の色が輝いて刻々こ來る大邱よりの通報に今か〳〵こ皆首を長くして氣を揉んで居る斯る間に時は進んで正午になるこ案じられた空模樣はカラリこ晴れて誂へ向きの飛行日和、風は少しく加はつたが雲雀の聲が長閑に聞えて、鳶は緩く中空に輪を描き出した。工兵隊の手に依つて架設された

軍用電話に依つて著陸場こ

軍司令部内の飛行機係こは完全に聯絡されたので情報は手に取

伊機二臺バツソラへ

伊國スヴア式飛行機二臺二十六日バグダツト發バツソラに到著せり（羅馬電報）

過激派の宣傳文『日本の兵隊君へ』を書いた日本の青年

林正平こは如何なる男か

浦鹽にて『日本の兵隊君へ』こ題せる過激派の宣傳文を書きたる日本青年は林正平こ稱する廿七八の青年にて同人は農學科一年を修業したるものなるが平素トルストイの文學を好み社會思想普及に興味を有せり彼は我國體を傷つけ愛國心を失ふ如き事は斷じて爲さずこ言ひ居れり（哈爾賓電報）

雜觀

[illegible]やうに刻々に驚らされる。午後一時半『出發は確實に實行すべし』この報が傳はるこ人々の面は歡喜の色が輝いた。人出は愈々増して汝矣島は殆ご正月が一度に來たやうな賑ひ婦人も子供も大人も唯仰ぐのは空の一方、それ！飛行機、天界の勇者！

◎海祭りの春めいた空に段々晴模樣を見せて來たので誰も一樣に希望の瞳に光らせて西北の空を眺めて居た大野軍參謀長は貴賓室の天幕附近で記者達を相手に語つてゐた◎『大邱から汝矣島まではホンの一[illegible]ジヤが今日の如く雲霧の低う垂れこめて居る場合は鐵路こ飛行機こは[illegible]飛んで來ても秋風嶺のトンネルで鐵[illegible]らくさうか』

路を見つたら大變ぢや或る演習で飛行機が所澤から宇都宮へ飛ぶ筈が飛んだ處へ外れた事があつて困つたがコンナ日は樂であるまい、然し雲が……見給へ西の空が明くなつて來たよアハ……』◎八時頃から著陸場に來た城津方法院長は天氣模樣を心配しながら『北風ですね私の寫眞機には駄目ですまい』遲ればせに來た松永外事課長が[illegible]は新聞のへボ畫工のやうだこ云ふ[illegible]軍記念日で『獨立萬歲を唱へたよ』誰が[illegible]地方法院の公判に關す[illegible]こ戲談を云つてゐた◎刻々大邱からの狀報に接するこ皆の顏付がそれな直ぐ一般に傳へる、如何にも思はしい狀報が來ないので正午過ぎ頃からは最う少し〳〵こ時計ばかり見て居る有樣なのであつたが然も午後は風が強くなつたので陸でも又明日だらうこ思はたものゝ委員側は遲くも大邱から飛んで來るに違ひないこ云ふ[illegible]出發すべしの發表が何時のことやら全く見當が付かなくなつた

洛東江畔に田中中尉こ語る

著陸地點は俗に天子島こ呼べる三角洲

發動機の故障を知りつゝ海峡横斷を敢行す

矢橋特派員發電

十日正午龜浦驛にて

九日午後三時五十分田中中尉が操縦せるサ式五千三百六十二號が[illegible]現はして以來沓こして消息なく大邱飛行場準備委員其他一同憂慮せる折柄田中中尉は龜浦より南方四里の地點に於て墜落せりこの報に色を失ひたるに程無く墜落にあらずして發動機に故障を生じ不時著陸し田中中尉は元氣旺盛なりこの確報來り一同愁眉を開けり[illegible]中中尉は機體修理の爲め九日夜十一時發列車にて職工二名を隨へ急遽現場に向ふ事こなり余（特派員）も一行に加はり十日午前五時龜浦驛に著し田中兼二郎氏の好意に依り石油發動船に便乘し洛東江を下る事三里更に一里の道を徒歩し現場に到著したのは午前十時半

中尉が著陸せる地點

は往年加藤清正が朝鮮征伐の際其の先發隊が上陸したる所謂天子島こ呼ぶ三角洲なりこの邊一帶丈餘の蘆葦生じ枯葉風に靡きて頗る寂々たり大膽にして而も細心なる田中中尉が發動機に故障を生じたるにも拘らず離陸するに適當なる地點なる砂地に著陸したる置は氏が平生の性格を遺憾無く發揮せるものこ云ふべし記者は[illegible]の紹介に依り田中中尉こ堅き握手を交へ其の成功を祝すれば

終には萬歲

怪物の不時著陸に馳せ集つた鮮人の群はじめは駭き

『今日丈は萬歲を許され度い』

[illegible]は田中中尉は著陸後その儘機體の中に眠りたるに午後五時半頃は怪物來れりこ恐怖しつゝ馳せ付けたる朝鮮人大聲を上げて叫ぶ聲に眼を覺し言葉をかくれご通ぜず暫く手眞似にて内地人を呼來れこの意を通じ鈴木酒店員馬場敬四郎（二）を呼び來り同氏は龜浦迄約四里を馳せ付け各方面に確實なる通信を爲したり其内鮮人は夜具莚等を持ち來り木を組て風除けを爲す等熱心奔走し中尉は其厚意を謝しつゝ大地の上に其夜具を敷き十日午前五時半迄熟睡したり其内鮮人多數馳けつけ鮮人の一人の如きは『今日丈け萬歲を許され度し』こ擧つて陛下の萬歲、陸軍の萬歲、田中中尉の萬歲を祝したりこ尚田中中尉指揮の下に機體を修理し午後一時四十五分ふわりこ離陸、湧くが如き萬歲歡呼の聲を聞き流しつゝ、機首を北に向けたり

お恥かしい次第です

さて少しも驕らず

豫定の通り大邱にまで行けばよかつたのですが

辭を低うして語る

九日午後一時廣島東練兵場を離陸機首を西に向け出發したるが折柄の風速東北十五乃至二十米突にて機體の動搖激しく漸く百五十キロより出です廣島より小郡に至る間の氣流は頗る險惡を極め辛うじて二千米突の高度を得て飛翔するを得下關北面安岡より沖の島方向に機首を向け海峽横斷の途に上れり

海上は氣温靜穩なり

しも東北の風強く對馬北端に翔行したるがこの日前より發動機に異狀を生じ飛行機は水平飛行をなす能はずして降下す茲に於て平勇を鼓し飛翔するも到底[illegible]三時五十分四百五十米突の高度[illegible]一時沖の島に向ひこの時高度千米突附近に[illegible]瞰下すれば沖の島附近は雲霧濛々[illegible]海上を下瞰すれば霧の中に包まれたる如く何物も認むる能はず方向を定めて如何なる事ありこも高地を排し釜山に著陸すべく決心し三時五十分四百五十米突の高度を保ち釜山東側に達し

釜山鎭に著陸すべく

一時決心したるも適當の著陸場を認めず依りて洛東江下流には廣漠たる平地あり且大邱に向ふには西北附近に山嶽[illegible]なかるべしこ機首を上に向けむこするも到底意の如くならず依つて終に四十分に此處に著陸したり海峽横斷の途中海軍[illegible]の發見を見るに注意を拂ひたるも終に發見し得ざりき云々

二機離陸の寫眞を飛行機に託送す

大邱より本社へ

本社寫眞班は十一日大邱に於て先發及び第二番發飛行機を撮影し右乾板を最後に大邱を離陸する飛行機に托して本社に送る事こなれり（大邱特派員發）

大阪を素通りにした大膽兒小關中尉

大邱より直ぐ京城へ飛び度いこ地段駄を踏む

＝大邱特派員發＝

大阪に著陸すべき豫定なりし小關中尉は大阪をすつぽかして素通りに一氣廣島に飛行し著陸更に海峽を横斷して大邱に來著したるが忙しき中に在りて『何、大邱に止るのだツて、行きたいナ、もう京城まで譯がないぢやないか』こ地段駄を踏みつゝ『海峽横斷は矢張好い心持でない唯眞ツ青な上を白い波頭が躍るのか見ゐる計りで早く一氣に釜山に行かうこ懸命になりましたやつこ陸を見出した時はもう締たこ思ひました』こ語れり

安邊中尉は飛行中止か

海軍側の警備不可能

山口縣光井海岸に墜落せし安邊中尉のサ式五三五二號機は解體の上十一日午前二時廣島に輸送し同地にて豫備飛行機を組立て十三日午前八時廣島發朝鮮に向ふ豫定なりしも海軍側に交渉せし結果艦隊警備を十三日迄延期する事不可能なるより結局安邊中尉の飛行を中止すこ其筋に入電ありたり（廣島電報）

又復米人校長の認可取消し

昨年の騷擾事件にも犯人隱匿で處罰せられた

平壤崇德學校のモーリー

當局にては不穩の形勢を現はしたる學校に對しては毫末も假借せず處斷する方針にて曩には[illegible]内私立培材培花兩學校長の認可取消しを斷行したるが今回更に平壤私立崇德學校長モーリーに對し校長認可取消ありたり右に就き平安南道第三部長平井三男氏の談に依れば『米國北長老教會所屬平壤私立崇實學校の

不穩行動は

其退去す[illegible]る事深く既に大正六年に於いて[illegible]エム、モーリーに對し職員の[illegible]めに道長官は學校長米人モーリー分其他學校改善に關する指示をせられたることあり、殊に昨年の不穩事件に關し職員生徒にして有罪の判決を受けたるもの少からず又校長モーリーは同事件に關聯し犯人隱匿の廉に依り罰金刑に處せられたることあり故に騷擾事件當時に於て

公の秩序を紊すの虞

あるものこ認め當然私立學校規則に依り閉鎖を命ずべき筈なりしも特に寛大の處置を採り彼等の自覺改悛に依り其改善を期せんこし學校に對しては將來斯の如き事態を再び發生せしむる場合に於ては猶豫なく閉鎖の處置に出づべき旨を指示し其反省を促し置けり然るに本年三月一日前に於て同校内に頗る不穩の樣子あるを聞き込み再び

斯る不祥事

の惹起せざらしめんことを[illegible]道知事は二月二十五日學校設立者及び學校長を道廳に召喚し萬一昨年の如き不穩行動を敢てし不都合の所爲ありたるときは學校長をして極力其の主謀者を調査し之に退學を命ずる法規に照らし嚴重に之を處分せしめ且發生徒及び父兄へも警告して生徒中不心得の者なきを期せしむるこ共に學校に對しても事態に依りては斷乎たる處置を取るべき旨を懇篤訓示せらるゝ處あり、又生徒の取締に關して二月二十六日各學校に道視學を派遣し生徒の

同盟休校の

如き不穩行動なき樣重ねて注意を與へ若し事件發生せる時は直ちに主謀者に對し退學處分をなすこ及び是等の處置に付誠意の認むべきものなき場合には學校又は職員に對し嚴重處分をなすべき旨指示せしめ職員を派し右訓示の徹底に付督勵する處ありたり、然るに三月一日より二日に亘り同校高等科生は全部缺席し同一日午後二時頃生徒の一部は市内に於て

獨立萬歲を

高唱し附近派遣中の警察官の制止に依り解散することを得たり事態斯の如くなるにも拘らず首席教師[illegible]等職員は何等生徒を抑制するの力なく遂に急を校長モーリーに告げたりモーリーは右の事實を知りながら自ら登校して機宜の處置を講ずるの誠意なく一切部下の職員に放擲して顧みず遂に同三日には普通科生四十八名同四日には高等科生全部校庭内に於て獨立萬歲を高唱し他校に非常なる惡化を及ぼすが如き大事件を惹起するに至れり而して此不穩行爲に關し知事よりモーリーに對し其の

責任を詰問

せるに自分の校長たるは單に名のみに止まり本學期には一回も學校に出勤せしことなし何等校務を執らざるが故に從つて之が責任に當ることも能はずこの誠意なき言明をなせり右の如く從來本校に於ける生徒の訓育極めて不良にして屢ゝ不穩事件を惹起するに拘らず校長は誠意を以て部下の職員を督勵し改善の途を講ぜず遂に今回の如き不穩行動を再起せしむるに至れり斯の如き誠意なき校長を以てしては

到底改善の

見込なく公安上其の存在を許し難きを以て此際斷乎こして處置し通り斷然閉鎖處分に依りて其の禍根を斷つを最良の策こ信ずるも職員及生徒の前途を考へ今回は先づ私立學校規則第十四條に依り不適當こ認むる當該學校長の採用認可を取消し以て今一應學校

改善の餘地

を與ふることゝせり又平壤私立崇實女學校に於てもモーリーは之が校長たり本校は昨年三月の騷擾事件に職員及び生徒の一部は之に參加し爾來不穩の言動其跡を絶たざるの狀勢なるを以て本校に對しても前同樣周到なる注意を與へ不心得なき樣[illegible]したるに拘らず三月一日殆んご全校生徒の缺席を見るに至る而して校長モーリーは本校に對する處置は前段崇德學校に於けるこ同樣にて學校長の職責を盡さず

誠意を缺ける

ものこ認む依つて之に就きても前段こ同樣の手續きに依り校長の採用認可を取消すものなりこ

海峡横斷に一時間十五分

和田飛行中尉の談

發動機に故障のない限困難な事ではない

ソ式二號機の和田中尉は大邱に著陸記者に語つて曰く廣島を出發した時は向ひ風にて豫定より十五分間多く費し馬關に出で直ちに海上に入り對島の中央を通過して釜山の上空に出で海峡横斷に一時間十五分を費した釜山よりは鐵路に沿ふて飛翔しすべて豫定の行動をなしたが海上は靜穩にして海峡通過は發動機に故障なき限り困難なことではない云々（大邱特電）

著陸の刹那海に突入

機體逆立こなりたるも大破せず

安邊中尉再び飛ばん

九日午後二時三十分山口縣熊毛郡光井村に著陸せる安邊中尉のサルムソン式五八八二號の同地に[illegible]の狀況に就て聞く所に依れば飛行機は二十日市より津和野山横斷を企て鬼ケ城山南方の上空を一千二百米突の高度を以て飛行中突然斷續的に

奇怪なる爆音を發したるを以て中尉は飛行しつゝ機體の要部を取調ぶるも原因判明せず加之動もすれば發動機は停止せんこする危險狀態こなりたるを以て遂に飛行を斷念し著陸に決したるが機上より瞰下すれば地上は險阻なる山岳重疊し好著陸地も見當らず止むなく[illegible]方に斷旋回したるに幸ひに光井村海岸を發見したるより同地に下降したるが著陸の刹那滑走の爲め十米突餘り海中に突入し機體は海水中に逆立こなりたるも機體は大なる破損なく安邊中尉も無事なるを得たり此の急報に接したる山口縣廳にては直ちに[illegible]江藤[illegible]課長現場に急行し警察部長以下署員並びに同地在郷軍人會員青年團消防組等を召集指揮して機體を砂上に引上げたるが一方廣島よりは玉置中佐職工三名を引率して同夜急行し[illegible]を講じ其の結果機體は一旦全部解體し十一日廣島に送ることゝなりたり尚其中の一部は十日朝職工に[illegible]らし

糸崎船渠の不正暴露

松島前代議士召喚さる

糸崎船渠不正事件發覺し其筋の大活動こなり大阪梅田[illegible]の家宅搜索をなし前代議士松島氏も大阪檢事局に召喚されたり（下關特電）

高橋大佐逝去す

關東軍司令部高級參謀歩兵大佐高橋小藤治氏は九日午後二時旅順大和ホテルに於ける立花[illegible]に出席中腦溢血を起し卒倒し居合せたる岩田軍醫部長始め手當を盡したるも其効なく午後四時衛戍病院にて逝去せり（大連特電）

三田會

十三日午後六時より京城[illegible]三田會を朝鮮ホテルに開く[illegible]多數參會を希望せりこ

筑前琵琶春季演奏會

旭會[illegible]四日午後六時より本町[illegible]に於て筑前琵琶の春季演奏會を催し一般の來聽を歡迎すこプログラム左の如し▲[illegible]

多島海と海運

全南多島海に於ける海運は朝鮮郵船株式會社の航海圏内に屬し木浦麗水間の航行以外途中の寄港少く沿岸各郡に於ける海運は殆ど閉塞され不便多く隔靴搔痒の嘆あり、一日も早く之が改善を計らんと齊しく要望せる所なりしが偶々全南大會開催の機運となり此處に沿岸並びに島嶼方面の提出議案中に同問題の絶叫となり議場一致問題の解決を策す所となりたるが愈々近く木浦に關係各方面の代表有志の會合を開催すべく新に株式組織を以て沿岸汽船會社を設立せんとかいふ（光州）

木浦の移出牛
年に一萬餘頭

全南道第三部後藤獸醫の談に依れば現今木浦港に於ける移出牛の數は益々旺盛を極め大正五年七月始めて移出牛を見たる以來毎年平均六千頭以上を算し就中大正八年度中には總計一萬零六百六十六頭九年一二月中迄に二千餘頭を移出したるが是等は主として牛疫の根元地帶の西北鮮方面より貨車便を以てさるゝものなれば現に執行する檢疫なる貨車到着の際警察署附獸醫の檢査の範圍内にては檢疫の十全を期せられず、又目今僅に木浦旭町に於ける永島某個人經營の假牛舍二棟三百頭繋留し得べき設備あるも遂に活況を呈する移出牛に對し甚だ遺憾の點多く第一に牛疫防止上よりさ鮮牛移出の將來こに鑑みれば木浦に是非とも檢疫規程に據る檢疫所を設置し相當の取締を行ふこと目下の急務なるべし云々（木浦）

大田と米穀

△移出高　大田米豆檢査所に於ける客月中の米穀仕向地は釜山に玄米三等二千百三十七叺大豆三等三百四十七叺下關に玄米三等七百八十二叺大豆三等五百八十叺京城に玄米三等三百十叺龍山に玄米三等百十一叺伊院永同は白米各一叺及び鐵原中白米三等十六叺尾道に大豆三等三十九叺鹿兒島に大豆三等二百十五叺等なり

△檢査高　客月中檢査成績は總數四千六百廿五叺にして内二等白米二叺三等玄米三千三百九十叺中白米十六叺大豆一千百六十一叺不合格玄米三十六叺也

△混入米　二月中の赤米稗石混入の調査成績を聞くに其調査口數は十五にして一ヶ月平均一合中に混入の赤米は百七粒稗五粒なるが一升中に石混入數は卅四粒爽雜物六、二也しと云ふ（大田）

全北輕鐵改善

全北輕便鐵道株式會社は一時批難の的となり經營者の無能を叫ばれたるが同會社に於ては其後頻り改善を計り顧客の満足を期せんとて種々考案中なりしが聞く處に依れば近く現在資本金五十萬圓を百萬圓となし大々的改善を施す可く既に機關車二臺を乗二浦に於て購求近々到着の筈尚ほ客車二十輛も新造する由なれば近く改善の實を見るに至るべし（全州）

仁川の在郷軍人會
會長選擧　富塚大佐の講演

仁川在郷軍人分會は去る七日在郷軍人分會支部長富塚大佐の初めての巡視に際し小學校雨天體操場に於て一場の講演あり參會者百餘名に達し何れも熱心に聽講大いに感奮する處あり引續き評議員會を開いて廣瀬前會長の病氣辭任に就て新に商業學校長伊藤岐一氏分會長就任の事に決定したるが本春の總會は來る五月十六日第三日曜を期し小學校雨天體操場に於て開催の事に決定したりと云ふ（仁川）

光州の融和會
盛會を極む

光州に於ては豫て内鮮人融和會を組織する事となり三月七日午後一時より光山館に於て開催出席者は内地人五十名鮮人二十餘名に達し道知事以下各部課長並に法院側判檢事辯護士各店主請負師警察各階級を網羅し午後二時松田管理者は本會開催の主旨を述べ夫れより卓上演説に移り先づ鮮人名宗金衡玉氏登壇每日申報支社長崔南立氏通譯にて一場の演説をなし續いて亥角知事金參與官黄鐵純氏占野幸市氏崔南立氏檢事金貞揩氏千原部長相鎭氏鹿野光日社理事等の内鮮人交々起つて内鮮人融和策又は光州發展策に付所感を論じ就中金檢事の如きは内地人の鮮人問題の實例を引證して遺憾なく内鮮人の反省を求め午後五時乾杯し懇談の後閉會せり來る四月下旬第二回懇談會を開催する由（光州）

驅逐隊木浦に入港
府民の歡迎

鎭海要港部所屬第二十七驅逐隊朝霧村雨白雲朝潮の四艦は九日午後二時木浦に入港せり深川府尹安藤警察署長奈良商業會議所會頭代理渡海在郷軍人會長等本艦を訪問し歡迎の辭を述べ各艦は準備せる豫定の宿舍に入れ埠頭は各公共團體學校生徒列を正し出迎ゆ本艦は十一日群山へ向け出港の豫定九日午後六時よりは東雲樓に於て官民の歡迎宴を催し下士卒には常盤館にて

仁川穀類在庫

二月末日現在仁川在庫穀類數量は玄米四斗入八萬七千六百七十叺五斗入二萬三千六十四叺白米二斗入五百叺四斗入一千二百三十九叺五斗入一千二百二十叺大豆四斗入五千百六十五叺小豆五斗入三百六十叺小麥四斗入一萬二千八百二十五叺五斗入七千九百叺俵入一千五百三十叺荏子五斗入四百叺綠豆五斗入二百五叺大麥五斗入一千二百三十四叺粟一萬五千七百四十俵粉米七百五十九叺粟一萬三千四百五袋蕎麥五百八十八袋糯米五百七十二叺なり但し以上は銀行在庫品のみの數量なりと（仁川）

驅逐隊入港遅る
鎭海

鎭海第二十七驅逐隊は既報の如く西岸各港巡航の途に就き五日錨地を出港の筈なりしも都合により豫定を遅れたるを以て從て各港の入港豫定又遅れ仁川は九日入港の筈なりしも十二日に繰延べの事となれり（仁川）

財務主任會議
全北道

全北道財務主任會議は八日より三日間全州公會堂にて開催したるが諮問事項は財務行政の概況其他事務に關し打合せする筈也（全州）

仁川遙拜式

仁川在郷軍人分會は三月十日陸軍記念日當日午前十一時仁川神社境内に於て遙拜式を行ひ勅語捧讀の式を擧げ新任分會長伊藤岐一氏の挨拶あり（仁川）

農校年限延長

光州公立農業學校は從來修業年限二箇年なりしが來る四月より之を三箇年に延長し從つて内地人子弟の入學を許可することゝなり鮮人四十名内地人十名の新入學生募集を行へり（光州）

營口通信

▲荒井技師後任　遼河工程局技師故荒井錦吉氏後任として愈々内務省土木局技師岡崎文吉博士來任すべく決定せし由

▲營口商議設立　兼て有志三十餘名より出願せし營口商業會議所設立の件は二日附を以て領事より認可ありたるが設立準備委員として荻野重吉（正金支店長）谷田作太郎（東烟製造所長）森駒吉（郵船會社參事）の三氏を選任したり

▲遼河戎克賃　遼河戎克賃は天津より船夫來らざる爲未だ定まらざるが昨年終航間際に至り彼等は食料薪炭高により從來二十元なりしを三十元に値上げ方を申出でたるも終航間際の事とて二十元に値上げせるが本年は到底昨年の賃銀にては就業せざるべく荷主は彼等の來著を俟つて決定すべしと

民會召集

牛莊居留民團通常民會は三月十三日召集せらる

○崔善鎭氏の篤志　光州須奇屋町の崔善鎭氏は來る四月より開校すべき私立高等普通學校の設立費として金一千五百圓を寄附すべく八日道學務課に申出たりと美擧と云ふべし（光州）

瀧口紛ひに千束の戀文
學生から藝者へ
墮落した現代の學生

昔瀧口入道は横笛に千束の文使ひを寄せけんも斯くやと計りに此頃仁川銀水の美しい白拍子小稻の君に繁々と文通はする學生あり、事はもう去年の暮れに兆し今日迄投げ込まれた文殼を集めて置いたら早や文箱の二つ三つも塞ぎつらん水莖の跡は時代化してペンの走りも艶めかくて宛物の美文集を拔萃して見は矢鱈に連發の優しげな手紙小稻のきみは何と此の文主を見給ふぞ哀れ戀の奴となり果て、人目も憚らず心の丈けを通はするもの唯の一語の優しき返し言もなし、戀に募る男の心、それは十九の美少年早堪へられなくて全身の智慧を戀の爲に絞り茲に案じ出したる妙案は色よき返事の置場にと銀水の門口は小溝に懸けた石橋の下を時日を限つての申込眞

不良學生側の金品脅迫の手段を其まゝ優しき戀事に活用したる趣きあり、さる程に日は暮れ月は重なり文の數は增れど心の迷ひは彌深うなりまさり行けど美しい小稻の便りは石の下にも姿見せず哀れ十九の學生學期試驗は迫れども夢心地に文机に向ふてびける、操りては返す小田巻の文の文句も重なりて花模樣魂拔きの便箋には纏綿文句が認められた

いとしき小稻の君よ

雪に埋もる冬の日の悲しき夢は明されて麗らかな春の女神は野や山に華やかな音樂を奏してやつて來ましやう

僕も十九の春を迎へましたが此年になつて始めて戀の一字に苦悶する樣になりました不幸？幸福？此の遣る瀬なき心の苦悶を貴女に…僕は信じます成金の金錢によつて貴方の心を支配されるものでない事を、僕も學生で男の中の男ですが戀の焔に打ち勝つ事は出來ないのでした……（原文のまゝ）

之れでもまだ小稻の心を動かすに充分でなかつたが石佛でもあらざるべきに小稻の君は顧みもしなかつた、然るに如何した譯か或る日女文字も鮮やかに一通の美しい便りが男の手に開かれた、飛び立つ思ひは古りたり身も溶けなん嬉しさに心も空、然しそれは小稻の眞心を寫した女ではなかつた、扨てそも何者の惡戲であらう、戀の道程は面白く而も可笑しく開けて行く（つゞく）（仁川）

伊達騒動
小金井芦洲講演
第百七十席

杉浦毒酒に倒る

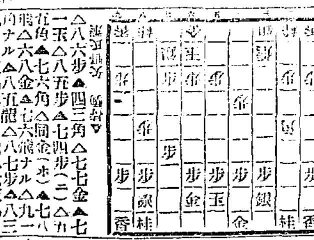
熊『エ、御前、最早其御酒を召上がりましたか』可『今呑まうと云ふ處へ其方が參つたのだ、注いだ儘此處にある』熊『スリヤ未だ召上らんこな……ハ、ア……夫こそ御壽命萬々歳、今一足遅かりせば、此世の君にては在らせざりしならん、危い所であつた……恐悦至極に存じ奉ります……已惡人共の惡しき企みよな』五『御默りあれ甚吾兵衞、確かに安藝殿より申付かり罷り越したる者を、飽の御疑ひがうこは奇怪千萬、一旦毒味致して差上げし保命酒を何か仔細の有る樣に云はれては、拙者武士道が立ち申さん』熊『疑はれては武士が立たぬと、左樣立派に申すなら、今拙者の見る前でモ一度此注いだ酒を飲んで見ろ』五『ウー、夫れは飲めん』熊『何故飲めん、毒味の濟んだ酒ならば、仔細はあるまい、謹て飲のんと云ふこそ怪しい飲ませんければ後へは引かぬ』五『飲まぬと云つたからには何うしても飲まん』熊『恐れ乍ら御隠居樣御免下されまし、只今黑白を分けて御覽に入れます』と一徹短氣の熊田ですから何でも此奴怪しいと思ひ込んで、突然飛掛つて五左衛門の胸倉を取つて仰向けに押し伏せた　五『コレは狼籍……』と云はせも果てず宛然小兒を扱ふ如く其上に馬乗りに跨り、兩の股倉へ兩手胸元を挟んで動かせずして置いて、片手に鼻を摘んで頤を押へて、口を開かせ、例の器の酒を注ぎ込んだ、イヤ下に成つて居た杉浦苦しいの何の吹き出さうとしても息が詰るから出來ずアブ〈〈して居たが遂々飲み下して了つた　熊『サア是で武士道が立つた、何うだ……』眼を白黒して漸くに起上がり　五『ウワア……苦しい、酷い事をする奴だ……アワーツ〈〈……』苦しさうに息を吐いて居たが忽ち顏色變じてウムーンと虚空を摑み、ノタ打廻つてガラ〈〈と濃い血の塊りを吐き狂ひ廻つて仆れました、是を見た甚吾兵衞は八方へ眼を配り、若他に曲者でも有らば摑み殺して呉んと、擂槌のやうな拳固を握つて睨まへた、可『甚吾兵衞、其方の所爲つて、剛力で五臟を押し破りでも致したのではないか』熊『イヤ左樣な事は決して御座らぬ、彼れが持參致せしは毒酒に相違御座いません』可『イヤ、然う云ふが其方が此の儘に一杯宛注いだのを毒味致すと云つて、見事に呑乾して五臟を打つて居た、更に別條は無かつた、其同じに注いだ酒を呑んで斯樣に相成ることは、一應合點行かぬ事ぢや、何うした譯ぢやらうの』熊『此奴必ず原因に云ひ付かりしに相違御座りません、今改めて見ませう、何か仔細がありませう』と倒れて居る杉浦の襟元を摑んで宙に提げ全然猫でも扱ふやうに二つ三つ振つて見ると、兩の袂に何か重さうな物がある、扨てはと心注いて見ると、銀の德利、細い紐が繋いである、引出して　熊『コレ御覽遊ばせ、是れぞ一方は毒酒、一方は毒なし、二つ持つて參りました者で……』可『ウン夫にて思ひ當つた、彼が黒塗より器を二つ持ち參り、予に徐々と注ぎ己の器へ注がんとして誰か人が參りました故立上つて後を見廻し、左樣では御座いませんでしたと坐り直して己のを注いだが其節摺代へたのと見ゆる、ア、實に恐ろしい巧……』熊『何せの如く實に恐ろしき企みを致す奴等……併し乍ら別條在らせられませぬが何より結構、恐悦至極に存じます』可『其方が無ければ危く一命を終る處であつた』熊『拙者是れより立歸り、安藝殿へ斯と此儀を申語りませう、就きましては御前、假令此後如何樣の儀を申來りにもせよ。ましても、私が參らねば、僞りと思召されませう』可『驚き入つた、予も決心致した』熊『後は何事も其方參つて呉れよ』熊『畏まりました何事も御用心々々』

みの◎かさ◎こま　専門　山ノ内御鏡御雅樂御傘　本町一丁目　電話一四八　金川商會

○晉州自動車株　晉州自動車株式會社が増資に際し五圓以上の割增金附にて五百株の公募を發表せるが同會社は從來年十割以上の配當を繼續し現在卅圓拂込が六十五圓にて取引されつゝある狀况あるを以て公募株は十五圓以上の割増金附にあらざれば募人は六箇敷樣なり（晉州）

新棋譜（二）

於南山町梅の家京城將棋會席上
先六段　小野木光治（京城）
七段　逸見（猶細）



合評

▲（ニ）七四歩突き惡手なり寧ろ七六角と指す方優れり（矢野七段曰く此手が敗因なりと云々）
△（ホ）同金の處は九一角なると指手もあり
△（へ）四八玉は早し四九玉一日六六歩と詰けた處なり

三月十二日

（舊）正月廿三日　土曜日　かのへ午　四緑　安鎭　剱たつみ東南　大吉

▼四緑▲早合點すべからざる日
▼五黄▲氣の取り樣一つにては諸事面白く仕事の出來得る日
▼六白▲惡用に見ねて其實誠意を盡さば非常に成功すべき日
▼七赤▲兩手に花の好き日なれども邪心ある者には大凶日なり
▼八白▲蒔きたる種なれば必ず生ずべく成算を充分に立つべし
▼九紫▲横槍を防ぐべき日なり
▼一白▲はき〈せざる日なり
▼二黒▲無理の決して通らぬ日
▼三碧▲親しみのある日なれども自分不相應の望み事は通らず

最近の海運界
大阪支局一記者

現今の海運市場は頗る平凡化し[illegible]

食料品荷動

の前途に[illegible]を失せざるもの、如し北海道方面の材木及雜穀荷動きは益盛んなるが其他上海方面に荷造を況を極め[illegible]

汽船國際汽船の如き繋船斷行こ云ふ船主側に大英斷の自衛策を[illegible]實現するが如きの不振を見ざる[illegible]

材料なく強氣材料としての[illegible]米の本年度輸出力は最初二百三[illegible]

運賃引合も

[illegible]

化し南米方面の運賃も米國船舶の[illegible]る爲替低落の影響を受け漸次惡[illegible]

小學校卒業生
群山

十四名工業學校一名師範學校二名農道學校二名高等女學校八名實科女學校十九名計六十四名な[illegible]

優良ナル　種子ト苗木ハ　香山果樹園ニ限ル　京畿道水原　振替口座京城七三四番

社員採用
一、甲種商業卒業程度　三名
一、中等學校卒業程度　二名
一、林業ニ經驗アル者　二名
一、高等小學校卒業十八歳未滿　五名
右採用ス冀望ノ方ハ來ル十四日午後一時ヨリ本社ヘ履歴書携帶本人來談アレ
大正九年三月十一日
京城府黄金町二丁目一七
日華木材株式會社　電話一〇六六番

萬年筆ペン修理と販賣　京城本町　振替二貮二七　電話二五二七　ウツボヤ書籍店

▼當る十二日より　實戰大寫眞來る!!
▼痛烈悲壯なる
▼伊太利政府公表寶典的大映畫
▼伊軍總司令部寫眞班大冒險撮影
於伊佛兩國　賜天覽
ゴリッアの激戰　全六千呎
壯烈鬼神泣く　ゴリツアに於ける伊墺軍の激戰、精悍なる伊軍が壯烈なる肉彈を反復しつゝ遂に堅壘を拔ける其慘烈は我日露の旅順戰に比肩するものと稱せらる　肝々肉飛び血雨降る慘鼻の光景は精巧なる望遠レンズの撮影により歴歩の眼前に麗々たり
日活會社本年新撮影
古今無双の大劍客　一刀齋と典膳　全六巻
伊東彌五郎一刀齋の生立ちより其子神子典膳が男の仇討ちしたる壯快なる　松之助劇
◆泰西活劇　士官の倅　三千呎
◆ニコニコ喜劇　くし袋　嫁　長尺
▼平素御贔負の御禮として入場料特に普通
大正館

龜の子束子を
包裝だ
龜の子の商標ある眞正の龜の子束子でなければ絶對にお使ひ遊ばす勿!!
弥裸々のまゝ賣つて居るニセモノ束子には外來の黴菌が潜み流行病のある時など食器を洗ふには全く危險ですからお備めの節包裝と龜の子の商標と龜の子束子の文字に御注意下さい
贈答品に　ムツワサワシ　があります
食器洗滌用—炊事器洗滌用—浴室洗面所用
臺所流し場用—什器洗滌用として各一個宛御用意になればお臺所はいつも清潔に衛生上最も安全です
東京　西尾商店

流行感冒……
ますく猖獗!
然し僕等は大丈夫……何故なれば
殺菌力強大に且つ品質本位で獨歩する
美味滋養　蜂印香竄葡萄酒を
食前の一杯は
朝晩常用してゐるから
常に體温を維持し元氣を恢復し
血を增し肉を肥す!
發賣元　近藤利兵衞商店

商況

特産界活況

三菱古河臼井の三角同盟

從來大豆並に豆粕の取組非常の巨額に上りし爲め當地金融市場の硬塞と共に從來買方たる臼井の一派の金融次第に不圓滑に陥り今や全然杜絶せりとの説流布せられ取引市場は昨今爲めに軟調の氣配を免れざりしが最近聞く所に依れば三菱古河臼井の三角同盟新に締結せられ大豆は從來臼井の取組高全部を古河に於て引受け臼井は相場の事務に當る事となり三菱之が後援となり從來の取引市場は急轉直下人氣一變に向け銀行亦融通を開始する事に決し正金銀行に了解を得たりと果して然らば豆粕共に寄り安の傾向を示し當地市場は急轉直下形勢一變するに至るべく大豆の如き近來稀なる強含み持ち直しの傾向を示すに至るべし…

滿洲麥粉市況

末の商内一巡せると金融依然逼迫の爲めとに依り當地粉界は昨今更に相場は低落し大連市中相場低落目下上海粉一袋二圓八十錢見當を唱へつゝありて七日入電上海市場の一兩八匁七分を呼べるに比すれば運賃手數料金利その他を加へ結局十錢内外の逆鞘を示し又滿洲粉は鮮銀六圓三十五錢泉六圓三十錢處を支持し居れるが上海方面の重大に比し當地市場は目先保合の状態なり

内地金利

三月十日金利左の如し

	東京	大阪
コール無條件	二九、五〇	二、〇〇
翌日物	三〇、〇〇	二七、五〇
六十日物	二九、〇〇	二七、〇〇
普通割引歩合	二九、五〇	[illegible]

倫敦及紐育市況

三月九日

倫敦　銀塊七七片八分五
紐育　倫敦向電信三弗六四
　　　銀塊一弗二八
　　　綿(五月物)三六仙二〇

上海　三月十日
　　　金塊純金壹兩五分五圓四五

鮮銀券日報

十日現在如左

發行高	一五〇、五三二、八六八圓
正貨準備	五〇、六四二、六〇七圓
保證準備	四九、八九〇、二六一圓

日銀帳尻

九日現在左の如し

發行高	一、二〇四、一八一
正貨準備	九三五、四三二
貸出高	五二一四、五二一

北濱たより

市況の冴えざること日に甚だしき情勢となつた、斯る薬因を作したのも要するに大株增資問題の前途は混沌となつたので他には何等の理由も存せぬ次第▲併し人氣は只徒に之に憧れて居る樣だ、然して何となく買進みも恐いと云ふ想▲買込得だけ市況はヂリ安歩調を辿つて居るとは妥當な判断の要がある▲更に角買つて恐るべき理由のないのは先づ紡績株で業績の益々良好、殊に株によりては値段は好個の買場所に居る筈であらう▲賦目だイクないと云ふのが事情は人氣を蒐むるのは當然でれて居る郵船ヂキは今本期千載一遇の好機株不足で無日歩だ、此の調子では又も一派の腕力であらう…

株式

東京株式 (至急電報)

十一日第一立會　前場比較

東株	四九九、〇〇	一九、四〇安
同新	四九九、一〇	二〇、四〇安
兩替	一九一、〇〇	四、一〇安
東拓	一八三、八〇	三、九〇安
同新	八四、九〇	四、二〇安

東京現株特電

十一日中値 ▲騰貴 △下落

	拂込	時價
鮮銀	一〇〇・〇〇	二二六、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	一一九、〇〇
殖銀	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]

大阪株式 (至急電報)

十一日前場寄付

	後場大引	前場寄付
大株	四八一、六〇	四七六、〇〇
同新	四七三、〇〇	四六六、一〇
紡船	二〇六、五〇	二〇二、〇〇
商船	一二五、四〇	一二〇、〇〇
新新	一二一、〇〇	一二〇、五〇
紡績	[illegible]	[illegible]
東紡	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]

安東現株特電

十日

	當限	先物
安東信託寄	三六、〇〇	三五、〇〇
同止	三四、〇〇	三四、八〇

京城現株

標準値段　▲印騰貴　△印下落

	拂込額	價
仁取	一二、五〇	一三一、〇〇
京株	五〇、〇〇	四一、五〇
東拓	[illegible]	七五、〇〇
一新	[illegible]	四一、〇〇
二新	[illegible]	四一、〇〇

米安の影響を受け株式氣配特電

賣物嵩み東株安し

四百九十九圓(十一日)

午前九時東京發

京城現株市況

今朝は仁取二百三十二圓にて五十枚ありたるも賣物薄の爲め唱へは三十五六七圓見當に在り京株も幾分買氣付きたる振合ひあり一部には四十四圓と權利四十錢見當にて四十四圓以上の手合中四十三圓處最も多く蠣株として特許瓦斯切高く十八圓五十錢の新値もあり之亦七十八圓五十錢より八圓處最も多く電興新東亞安信は人氣に捧けて電興十六圓九十錢新東亞三十六圓九十錢安信三十五圓五十錢の安値あり京城窯業は新設會社と雖も從來の基礎に依り社の創立の日より相當の收益ありと云はれて早くも三圓五十錢より四圓處の權利を唱へらる昨午後より今朝に亘る手合平均値の如し

京城現物	四三、〇〇	四一、〇〇
商銀新	二三、〇〇	一〇、〇〇
新東亞	三六、七〇	四、〇〇
大連證券	二一、〇〇	五〇、〇〇
特許瓦	一八、〇〇	四〇、〇〇
電氣興業	一六、七〇	一六、〇〇
日本信銀	四四、〇〇	[illegible]
朝鮮紡織	四〇、五〇	五、〇〇
安東信託	三五、五〇	一六、〇〇
大正土地	一六、二〇	[illegible]
滿鐵二新	一八〇、〇〇	八、〇〇
仁川取引	一三三、〇〇	一、〇〇
東洋製糖	一三〇、〇〇	五、〇〇
朝鮮土地	二六、五〇	二、〇〇
滿蒙毛織	五八、〇〇	五、〇〇
京城窯業	一六、〇〇	一、〇〇
森林鐵道	七、四〇	三、〇〇

東株五百圓割

東株今朝立會は米價安の影響に大暴落を演じ遂に五百圓臺を割込み前電に比し十九圓四十錢安の四百九十九圓新二十圓四十錢安の四百九十九圓十錢となれり

現　株

特約店　東京　紅葉屋商會　米山合資會社
公債株式現物賣買
京城府町貳丁目一〇
電話長　貳三六〇八一番
電略受信ケイセウヤマ
發信ヤマ三ヲ又ハ三三番
内地株地株とも常に好出合あり
電話にて賣買迅速に御取扱可致に付多少に不拘御用命を乞ふ
增設
致候
(高松商會)
高松商會

賣　買

滿鐵も續落

今朝の東京市場は主力株安に連れ滿鐵も續落を演じ親株四圓十錢安の百八十三圓一新三圓九十錢安の百八十一圓二新四圓二十錢安の百八十四圓九十錢となれり

安信減切安

安東信託は連日の安入電に人氣頓に崩れ昨電の當限三十六圓先物三十五圓を移して當地にても漸く擲賣投げを誘ひ三十五圓五十錢の安商内を見たり又本日入電は當限先物共に三十三圓處に襲落を移せり

新東亞下押し

東亞煙草新株は第二回拂込期切迫と共に投物幅輳の姿となり減切安を唱へられたるが今朝は更に三十六圓五十錢の安商内あり此鼻三十五圓處迄下押さんかと懸念する向あり

京城窯業動く

京城窯業は愈々來る十八日創立總會を開く筈なるが同社は永登浦に於ける煉瓦工場を買收して年九百萬個の製出能力を出し目下の品不足を幾分緩和せんとするものにて其の需要の無限なる點に於いて將來を囑望するものあり株式の如き公募せさるも既成株申込み六倍以上に達せる由にて早くも三圓五十錢より四圓見當の權利を唱へらる

特許浮動激増

特許セメント瓦株は最近メキメキ擡頭して十六圓處より高値十八圓九十錢迄上伸したるが同株は總數一萬株に過ぎず浮動極めて少數なりしが昨今買高頓に增加したるは會社筋の買物に非ずやと懸念する向あり

▲有價證券▲
▲現物問屋▼
(金)金龍商會
京城長橋町六〇
電話一八八九三　一八八五〇　一八五〇番

鐘紡の安事情

增資派没落以内の東京市場に於ける鐘紡は日毎に軟調を持越し居れるが右は買方の手詰めに據るものにして何等の原因あらざるものゝ如し、獨り鐘紡と云はず一般紡績株に對しては悲觀すべき材料なく業績の前途より見るも鐘紡の如き五百二四十圓處るも將た價位の點より見るも決して更に恐るべきものにあらずこの確信買は昨今隨所にはれんとする形勢となれり而して還回の衆議院選擧に際し武藤氏の立候補と共に鐘紡の前途に局面の一轉を見んとする形勢のホノ見ゆる等の事情は旁々以つて買に妙味深きもののあるべく傳へらるゝに至れりと

株界片々

現株市場の株式公募總會の期日切迫々創立總會にの再び仲買人間題が共に傳へらるゝ事だらうと之れに就いて市場▲喧の定款を見るに當會社の仲買人は武名指人以内とす但し其の決議に員は役員會の定むるにあり依りて之れを定むる議あるから現に京城株界にも股賑はれつゝある人の興論となりつゝある人の殉んど役員の頭次第で左右に増加するとしても之れが假りに三十名に增加するとしても之れが第一の標準を那邊に置くかと第一が其の右の問題ではらう人格資産經驗の有無數で當然數へらるゝだらうが其の到底全部を具へた人物を得る事は到底不可能かも知れない▲又資産が多いから經驗があるからと云つて強ち其の賣買行爲が正當で顧客に忠實であるとも斷ずる譯にかぬ此點に最も銓衡の容易ならぬのは現に株式店を開き各自相當の顧客を擁して京城株界に貢獻しつゝある京城現物問屋組合員全部を其の儘抱擁するに如かずである▲現在組合員は支店を除き二十二軒なるを以て三十名とすれば尚ほ八名は他の希望者を容るゝ餘地がある計畫當初の目的が各店區々に賣買さるゝ株式を一堂に集めて公定値を附する云ふ上からして仲買人の銓衡には現株業者を度外する事は出來まい

米況

東京期米特電

	十一日前場	十一日前場
當限寄付	五十圓八十八錢	
同止め	五十圓十五錢	
中限寄付	四十九圓九十九錢	
同止め	……	……
八日後場		
寄付	……	四九、九四
高値	……	……
安値	……	四九、九四
止め		

大阪期米特電

	十一日前場	十一日前場
當限寄付	四十九圓〇一錢	
五節	四十九圓二十九錢	
同寄付	四十九圓三十三錢	
五節	四十八圓九十二錢	
十日後場		十一日前場
寄付	五〇、三〇	四九、三五
高値	五〇、二〇	四八、四八
安値	四九、三三	四八、八四
止め	四九、三三	四九、九一

神戸期米特電

	十一日前場	十一日前場
當限寄付	……	
中限寄付	……	
先限寄付	……	
十日後場		
寄付	五〇、二九	
高値	五〇、二九	
安値	四九、四九	
止め	四九、四九	四八、四〇

釜山正米特電

内地期米百三十丁の大暴落を報じ從つて氣配軟弱なるも餘りの急落に手控ふる者多く三等郁上四五十錢安の四十九圓四十錢所穀良四十錢安の五十圓二十錢にて僅かに二三百叺出來したり

群山正米特電

大豆漸商内なるも三十錢安を唱へ京釜線二十八圓七十錢に少し許り商内ありたり(十一日)

仁川期米

本月末四十九圓丁度來月中物三十五錢同末五十錢先六十錢現物七十錢(十一日)

十一日前場(大崩落)

前日より場面惡化せし折柄引跡大阪四十九圓三十三錢と百丁崩落を移せしのみか今朝氣配は一段安を入れたる等市場の人氣は急轉直下の慘落と化し立會へば當川來ざるが中買方の防戰四十八圓六十錢と始めしも眼の崩しに四十錢と崩壊せしかば人氣集注せる先限は四十八

圓六十錢と八十七丁の大下放れに寄付三十錢と軟派の追擊に慘落を演出せしも安値は目先手詰めと新規の買物も加りて四十五錢と跳返したるが戻りを添へて再び三十錢の追擊買りを添へて再び三十錢と投げと利喰ひの殺に掛け五錢と投げ大激戰に引

㊗仲買店
仁川米豆取引所仲買人
電話　一五五　九八

▲第二節　當川來ず中㋑〇福㋕の買物に四十五錢と上迫りせしも戻りは閉賣に氣又売く買り廃て三十五錢と弱み先三十錢と下寄し軟派の利喰ひに五錢と小戻

▲第三節　當川來ず中全賣に十錢と返せしも因の投げに三十五錢と崩し先五十錢より五錢と氣勢を收めしも戻りは投げ物嵩ろへず三十錢と崩れ利喰の旺盛に七錢と戻して引

▲第四節　當川來不中中⑦全賣に四十錢より二錢と縮まり一と手堅く先三十六錢と始め因の利喰ひに四十五錢と小戻し⑤因賣に三十五錢と下迪り利喰賣りに四十錢と締り七錢と氣丈に引

▲第五節　當四十七圓六十錢の買壁ありしも之に對する賣の無かりしより結局出來ず中〇福賣に四十五錢より五十一錢と締まり⑨賣に仲惱みしかば先

五十二錢と氣勢好く始め戻待ちの賣物に四十八錢と下迪い⑤の利喰ひに附隨して全⑦⑨好く賣五十三錢と締り四十七錢と弱みて打止めたり

買方の慘狀

各地に買氣を沮喪せし機先昨後場大阪百丁の暴落を移して今朝は氣崩れ相場となり前掲配四十八圓六十錢見當を唱へ軟派の鼻息き荒らき一圓買方の中堅たる某の態度曖昧となりしより弱

各地大暴落

健軟派戰中を傳へし東西兩市は軟派の牽制に此兩三日來形勢切軟化せしが昨後場に至り東西共に急轉して大阪は五十錢より二錢を高値に殘し跡五十圓の大關門を打破り九圓三十錢と約百丁の大瓦落に次で東京は更に百六十餘丁の急落を演じ大阪は今前場一段人氣惡化して九圓三十五錢より遂に九圓臺をも割りて八圓八十一錢迄を移すに至れり安原因は未だ詳らかならざるも軟派策戰の主眼たる米の準備整頓となり期近の牽制が割高の先限にも及びたるものなるが餘り下け足の急落なる丈長追は警戒を要すべき點あり

十日後場

一節寄付	四九、五二	
二節高値	四九、四七	
三節止値	四九、六〇	
四節止め	四九、三五	
出來高	二十九萬四千三百石	

十一日前場

一節	四九、四九	
二節	四九、四二	
三節	四九、四二	
四節	四九、四七	
寄付	四八、六〇	
止め	四八、四七	
高値	四八、六〇	
安値	四八、二〇	
一節	四八、四三	
二節	四八、三九	
三節	四八、三五	
四節	四八、四一	
五節	四八、五〇	
出來高	五十一萬三千六百石	

▲平均値段　當限四八、四四　中限四九、丁度　先限…

糶入値段

十一月出來高二十九萬四千三百石
十一日同　五十二萬三千六百石

後場又崩る

昨後場の仲地暴落を受けたる今前場は慘憺たる氣崩れを示せしか引跡大阪五節四十八圓七十錢は更

底拔け移りに後場は更

め賣を消化して急轉直下

七圓三十錢と墜落

八十八錢と始め先四十八圓〇六錢より八圓の關門を割り手詰め賣を消化して急轉直下せしが小口手詰め買に新規の買物を加へ正十錢と引戻し此逢又投げ物殺倒して四十錢に引

▲第二節　當⑩賣に四十錢八十五錢中カ買に四十七圓八十五錢より九十錢と小戻しも④因賣に八十錢と弛み五錢と反撥に始め戻待ちの賣物に四十五錢と崩れたる物に留せられ四十錢と手堅く先七十錢と值頃待ちの買物に六十錢と跳ね五十八錢と大混戰に引

現在取組高

當限	一萬〇六百石
中限	一萬二千二百石
先限	四萬六千七百石

市塲雜觀

阪地は昨後場に至り愈五十圓の關門が崩壊したと云ふので今朝の場面は投物の殺到となり近頃にない大激戰を演じ正米高を根據に買進んで居た小口連の心膽を寒からしめたらしい▲阪地の安原因は何なるか未だ詳報に接せないが軟派が當限の手當米として鮮米三萬石の買付が動機となり綿糸や株の暴落も幾分加味

京城正米市場

定期の急落を受けたる正米市場は賣方の見送りと侯つて人氣不安に陥りしも安値には買應せず現物滯貨の商内行はれず爲めに一定の相場は捕捉し難きも平澤三等种が四十九圓摺みを唱へられつゝあり

高物薄に底強硬なりしが當正米期米の急轉直下を受けて今朝は人氣安に傾き一般氣迷ひの状態なれば冷静なる見當立難しき踊荷主の態度によりては買双方共見送りの狀態となるべしと

白米引締まる

白米は例の東京米の外賣行き依然振はざるも原料のヂリ々高を受けて漸次算不合ひとなり爲め各精米所共現狀維持の困難を告げ何れも三十錢方引上け一等米五十七圓見當になせり

粟依然安人氣

粟は需要閑散の折柄更に氣乘らず現物は彌々鮮人筋嫌氣投げによりて海城物二十四圓八十錢處迄の當壁もありしが昨今在荷の大部分が大手筋に依つて抱擁されつゝある丈に人氣の割に相場の下足せず支へ一二十四圓八十錢二十四圓で二十三圓八十錢にて上車鈔上…一車出來せるが其内の多くは解商内なるものゝ如し

仁川正米市場

…

大阪三品特電

十一日前場

三月限	六九四、九〇
四月限	六八八、八〇
五月限	六七四、〇〇
六月限	六六七、〇〇
七月限	六四八、九〇
八月限	六四四、〇〇

洋釘更に昂騰

洋釘は材料逆ひ氣配の强硬にほられ益々高模樣にて其後又有力方面買し三吋の三十九圓五十錢となり限先前四十圓を突破せんかの形勢なり

鐵板眼先高模様

鐵板は輸入の關係と需要季節に入りし爲め昨今更に人氣硬化し近かく幾分の昂騰を見るべき模樣なり

◉育兒の心得

便の狀態と熱に注意して手當を怠らざれば小供はらく〱育つ

小供は玻璃の器を扱ふやうな心で長子は育たぬと云ふ位六ケ敷いものです。されば急激な病状の時には必ず小兒專門の醫師に診せるのが肝心ですが平常の心得は

▲便の色と熱　とに絶えず注意して、少しでも異常のある時は直ちに手當をしなければなりません。便の色は腸の故障が能く分り、熱は内臓のドコかに病氣がある時は分ります。此二つは一番大切な事です。便が惡いのは所謂消化不良の爲で、小兒なれば乳を吐き元氣がなく、よく泣きます。熱がある時は母親の乳房でも唇をかんでは目がドンヨリと勢ひがなくビク〱と身體を震はせます。又虫氣や疳性は勿論、熱も矢張手當を施し、小兒を樂にしてやらなければなりません。

此の病にも小兒専門の醫師も腹や熱のヒドク高じない内に治すやうにしなければなりませんが西洋婦人は皆此の育兒用の常備藥がありますが、日本には未だこれに該當る理想藥がありませんでした。否澤山あるにはありますが、此處でお話の出來ない樣な不完全な藥が多い樣でしたが小兒ですから効いたか効ないか判然分らない爲それで濟んで居たのですが、然し實際育兒上の事を眞面目に考へたらそんな事では濟まされません既に注意深き

▲母親方　は最近發賣され先月も報告して置きました通り醫學博士の家庭にまで用ひらる、津村順天堂の小兒藥童丸は丸の有る事を御承知でございませう。此の藥が醫者の投藥以上と云ふのは虫氣、疳、乳吐き腸を害たる時及び發熱等の時に用ひて實に好く利くばかりでなくそれと同時に小兒の活力を增す樣に强壯劑を調劑してあるので病弱でなくても瘦せた虚弱な小兒なぞには常に折を計つて用ふれば目に立つて丈夫になり虫氣、疳、性や腸の悪い所、乳を吐くのを即ち消化を整へる事はすぐ翌日から驗れる位です

小兒のくすり　童丸は
小兒の虫氣、
疳、便の色ワルキ時、
乳はく時に用ひよ
童丸は最も信用厚き中將湯本舗津村順天堂の發賣なり
定價　二十錢・五十錢・一圓・三圓・五圓

▲安全に治せ　人の病氣なれば少し位ひ强い藥を用ひても差支へないが小兒さうは行かない。故に小兒の病には常によく適ふ安全な專門藥を用ひ、母親は常に備へて居て始終注意を怠らないで少しでも異常を認めたら

帆船船頭募集

一、帆船(約六十噸型)船頭
一、月收定額約四十八圓
外ニ航海獎勵金アリ總收入約八十圓
希望者ハ履歴書、戸籍謄本、身元證明書ヲ提出スベシ
土木局仁川出張所

山林苗木　果樹苗木　野菜種子　草花種子　農具肥料
本年度定價表無代進呈
朝鮮平壤　内田百花園

自動車運轉手技術者養成　規則書二錢券
創立三週年記念メダル贈呈並入會金免除す
實習本位　本科一ケ月、實習料一ケ月受驗料十五日卒業十五日新學期開始就職の便を與ふ
毎日入會許可　學期開始日迄無料教授
横濱市新子安停留所前
(寄宿共)横濱自動車協會

▲出戰の機を見逃す勿れ
戻らば買浴せん、すちば賣進まんとする硬派の態度何れ、何れも難き者あるもに取れ日一日と戰爭の熟されつつあるを知し、故に▲一激戰は免るべくもなき高値に近き……

全高田仲買店
株式會社仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
高田通信部
電略符號(タツ)振替三八一一
電話長一〇〇番・一一九番

第二回株金拂込公告
一、拂込金額　壹株ニ付金拾貳圓五拾錢
一、拂込期日　大正九年參月拾五日限
但拂込遲延ノ場合ハ百圓ニ付金五錢ノ延滯日歩ヲ申受ク
一、拂込場所　京城府南大門通壹丁目拾九番地當行本店
大正九年三月十一日
株式會社　朝鮮商業銀行

設計監督　中村建築事務所
京城蓬萊町四丁目　電一九七七
大連山縣通一〇〇　電二〇四五
東京麴町區内幸町一ノ六　電新橋三七五六
朝鮮銀行建築顧問
工學士　中村與資平
獨逸工學士　アントンフェーレル
工學士　久留弘文
技師　岩崎德森
工學士　宗像主一
技師　船見森介

鯨　各種着荷
鯨問屋　香月商店
東洋捕鯨株式會社特約店
特約販賣希望の御方には特に勉強仕候
京城明治町二ノ四八
電話一九五二番
振替京城四八四六番

京城鐘路一丁目
東洋生命保險株式會社
電話長六五一番

◉大成功　大金儲けの特約店募集
吾人生存上無くてならぬ日用品百貨を東京暴騰の際にも拘はらず破格廉價而かも何等仲次問屋の手を經ず直接卸小賣す店希望者は郵券六錢送れ無經驗でも出來る新方法の營業案内と百貨御觀の原價表送る　東京神田高田商會

淺野セメント株式會社
京城出張所
淺野スレート株式會社
京城出張所
京城黄金町長電話六六二番

測量學講習録　速成
新式通信教授を以て測量學の一般を授け測技師養成の三ケ月修了の講習生を募集す
東京麴町區通信工手學校

三井物産株式會社
京城支店

專賣　ゴム靴
御名具合よく…靴の五倍靴一代持つ…
元祖　田中東京支店
りん病　ばい毒
にせ物あり　有田
有田ドラッグ
京城黄金町三丁目電車通
全國の都市に支店あり
平壤道廳正門斜向
元山本町三丁目
釜山大廳町二十丁目
開山線兵營前
仁川宮町二丁目
大邱丹町停車場前
鎭南浦警察署前
晉州大安洞榮町
大連岩代町
盛になるとにせが出來るヨ

珍妙な芝居

種々の形相をした者共が舞臺にゾロ〳〵出て來る

中村雀右衛門談

所變れば品變ると申しますが廣い世界のうちには隨分珍妙な習慣や不思議な催しなどがあるものでございます。先づこゝに掲げてあります繪を御覧なさいませ牛のやうな樣子をして居るのかと思ふと閻魔の形相を備へて居るものもあります枝のある角を生やして居るのは多分鹿のつもりなのでございませう。人を一口に食つてしまひさうな鬼のやうな形相をしたのも居れば鞍馬山で牛若丸に追ひ散らされた烏天狗見たやうな樣子をしたもの、お宮の前に下つて居る鈴に目鼻のつけたやうな扮裝のものもあります。これが西藏の芝居だと聞かされました時には、商賣柄の私共も、ちよつと變に思ひました筋は何でも佛教の神話を仕組んださうで奇態の扮裝をしたものが舞臺にゾロ〳〵して來て不自然に[illegible]いことをし

て居るのを佛陀が一トひしぎにして了ふといふやうなものであるさうでございます。こんなこ

▲片岡我當曰く 麗かな春の日の洗顔入浴に特製芳香入ミツワ石鹸を使ひます時の、その優美な心持ちと申しましたらありません この石鹸は品質はミツワ石鹸と同一で、それに秀逸な香料を豊かに含ませてありますから雪のやうな泡沫と共に馥郁とした芳香が匂ひまして其の使ひ心地の宜しいことは天下一品でございます

とも何かの折のお話草に宜しからうと存じますが春先にも拘はらず手足や腰が冷えて夜も安眠が出來ぬとか下腹から腰、内股の筋が引吊るやうに痛むといふやうな御婦人がありましたら、それは必ず子宮の疾患に罹つて居られる證據ですから早く御

▲中村福助曰く 花咲く春の朝はまことに心地よいものでございます寢起きのお顔をお洗ひになります際、洗面器の湯水の中へ家庭用香水のミツワ花の露を四五滴たらして用ひますと湯水は柔らかな芳香が漂つて、お陰で終日快ようございます。また夜具の襟や敷布に振かけてやすみますと、まことに優雅です

手當をなさいませんと飛んだことになります。さてこれを全治させますには充分信用の出來る藥でなければなりません、それにはミツワ婦人湯藥が知識階級の方々の間に一番厚い信用があります。ミツワ婦人湯藥はミツワ家庭藥中の一つで處方を公開した內容が明示してありますからなるほど本藥を服用すれば。カラリと全快する筈だといふことが誰樣にもお解りになるのでございます

醫學士小山田謙編 家庭治療法 四六版三三〇頁

本書は日常罹り易き疾病の原因症狀等を平易に說き、家庭に於て施し得る治療法を丁寧に敎へ、醫師にかゝるまでの親切な相談相手となるものである。定價金七十錢、但特價金五十錢(郵券代用不苦)を添へ御申込あれ一冊送呈す。

東京日本橋區橘町 丸見屋商店(振替東京七一〇番)

生れ付の黒髪と同じ色艶に染る

■一度使へば何時迄も使ひ■

■心地のよい無比の染毛劑■

■眞正の染毛劑

茲に御婦人には勿論、男子の方々にも、喜ばしい御報告があります。それは有名な健脳丸本舗丹平商會の發賣に係る染毛劑で、學理と實地の經驗を重ねた眞正の完全な染毛劑が發見された事であります。

■東洋各地に擴る

斯う言へば最早大概の人は、其の染毛劑といふのは、あのナイスの事だらう、と斯う見當を附けて終ひます。全く其通で、それ程此しらが赤毛染ナイスは瞬く間に有名になり、內地は素より支那、印度、其他凡て髪の毛の黒く澤やかに美しいのを尊ぶ國々に擴つたのです。

■專門學者の勝利

御承知の通り從來のしらが染といふのは不完全なもので眞正の染毛劑とは申されない品が多いので、どうかして立派な完全な染毛劑を作りたいと、專門の藥學者諸氏が最新の學理に照して熱心に研究された結果、非常な苦心の下に完成したのが、即ち今般も賣行のよいナイスであります。マー申せば學問の勝利と言つても宜しい。

■悪い色とは……?

此處に二人の人を置いて、一人にはナイス、外の人には外の染毛劑で染めさせて見ると能く分ります。ナイスで染めた髪には、決して厭な色がありません厭な色とは、充分に黒く染まらないで紫色がかゝつたり、さも態とらしい變な黒さになつたり、厭くテカ〳〵光つたり、然うかと思ふと安價い墨の汁のやうな些とも光澤がなかつたりする、其れが厭な色といふのです

が、ナイスは反對に非常に好い自然の髪の色艶に染まります。

■美しい色とは…?

ナイスで染めた髪の毛は、たとへどんな白髪や赤毛や薄毛でも不思議に黒く艶やかに美はしく染まるのです。而して其色も決して態とらしくないのです。丁度生れ付の髪の大層美い人の髪といつた工合なのです。常日頃其人の髪の毛の惡いのを知つてる人は、おや何時の間に髪が生え變つたんだらうなぞと怪しむ位なのです其處に自然の色澤にシンから美しく染まる染毛劑が出來たといふ事は、婦人は勿論、男子の人々にも全く意外の救助と言はねばなりますまい。道理で凡て髪を染める必要のある人々の間には大した好評で、ナイスが專ら流行つてゐます。

■有名な特色

今言つた染色と光澤の外にナイスは正確に二十分間で染まり、色が枕や襟に附く事が無く石鹸で洗つても染めた色が剝げず、從つて一度染めれば非常に永い間色が保つので度々に染める手數が無く而て染方が誠に手輕である。是をナイスの五大特色と言つて有名な者になつてゐます

■見られなくなる

ですから內外の各大博覽會に於て名譽金銀牌を受領したのは獨り毛染劑中でナイスの誇る處であります。ナイスの價は大瓶九十錢、小瓶五十錢、男子用四十錢で、日本內地、それから東洋各地の化粧品藥店に取次で居ります。又類似の品がありますから丹平商會のナイスに御注意願ひます。ナイスが益々流行につけて將來は髪毛の白い人抔は見かけられなくなるでせう。

CLUB FACE POWDER

クラブ白粉

新しい美の創造者

……新時代の華であり詩であります……クラブ白粉の純眞な化粧美……生彩ある徹底した化粧美

自然の美と完全に融和して少しも故態らしい痕跡を見せぬ所にクラブ白粉の大なる特色がありますが他の白粉では迚も斯ういふ徹底した化粧美は得られません